

亀崎公民館長寿命化改修工事

設計図

仕様書

I. 工事概要

1. 工事場所 三重県三重郡川越町大字亀崎新田83-6 地内

2. 建物概要

[illegible]

3. 工事種目（○印のついたものを適用する）

建築物及び屋外		工事種別			
工事種目	本館	屋外	別		
○ 電灯設備	改修一式				
○ 動力設備	改修一式				
・ 電気自動車用充電設備					
・ 電熱設備					
・ 雷保護設備					
・ 受変電設備					
・ 発電設備					
・ 構内情報通信網設備					
・ 構内交換設備					
・ 情報表示設備					
・ 映像・音響設備					
○ 拡声設備	改修一式				
○ 誘導支援設備	改修一式				
○ テレビ共同受信設備	改修一式				
・ 監視カメラ設備					
・ 駐車場管制設備					
・ 防犯・入退室管理設備					
○ 火災報知設備	改修一式				
・ 中央監視制御設備					
・					
○ 構内配電線路		改修一式			
・ 構内通信線路					
・ テレビ電波障害除去工事					
・					
・ 建築工事					
・ 機械設備工事					

4. 指定部分 ☒ 無 ☐ 有 対象部分 ()
指定部分工期 令和 年 月 日

Ⅱ. 工事仕様

1. 共通仕様
 (1) 図面及び付記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の下記仕様書等のうち、
 ○印の付いたものによる。
 ● 公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（令和4年版）（以下、「標準仕様書」という。）
 ● 公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）（令和4年版）（以下、「改修標準仕様書」という。）
 ● 公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（令和4年版）（以下、「標準図」という。）

2. 特記仕様
項目及び特記事項は○印の付いたものを適用する。

区	目	特 記 事 項
適用区分	建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。 ・ 風圧力 風速（ $V_b=34m/s$ ） 地表面粗度区分（Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ） ・ 積雪荷重 垂直積雪量（0.3m）	
環境への配慮	（１）建築物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の①から④を満たすものとする。 ① 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板層積材、ＭＤＦ、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、断熱材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びステレンを発生しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。 ② 接着剤及び塗料はトルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。 ③ 接着剤は、可塑剤（フタル酸ジ－ｎ－ブチル及びフタル酸ジ－エチルヘキシル等を含有しない揮発性の可塑剤を除く）が添加されていない材料を使用する。 ④ ①の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器等は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びステレンを発生しないが、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。 （２）設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分において、「規制対象外」とは、次の①又は②に該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の③又は④に該当する材料を指す。 ① 建築基準法施行令第20条の7第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料 ② 建築基準法施行令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料 ③ 建築基準法施行令第20条の7第1項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料 ④ 建築基準法施行令第20条の7第3項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料 （３）「国等による環境物品等の調達の推進に関する法律」に基づく特定環境物品等に関する判断の基準は、「環境物品等の調達の推進に関する基本方針（平成27年閣議決定）」による。	

項 目	特 記 事 項																																																										
③ 材料・機材の品質等	<p>(1) 本工事に使用する材料・機材等は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。</p> <p>(2) 下表に示す材料・機材等の製造業者等は次の①から⑥すべての事項を満たすものとし、この証明となる資料又は外部機関が発行する品質及び性能等が評価されたことを示す書面を提出して監督職員の承認を受ける。ただし、製造業者等が記載されているものは、証明となる資料等の提出を省略することができる。</p> <div><div><div>① 品質及び性能に関する試験データが整備されていること。</div><div>② 生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。</div><div>③ 安定的な供給が可能であること。</div><div>④ 法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。</div><div>⑤ 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。</div><div>⑥ 販売、保守等の営業体制が整えられていること。</div></div><table><tr><th>機 材 名 称</th><th></th></tr><tr><td>LED照明器具</td><td>高圧連相コンデンサ</td></tr><tr><td>照明制御装置</td><td>高圧限流ヒューズ</td></tr><tr><td>可変速電動機用インバータ装置</td><td>高圧負荷開閉器</td></tr><tr><td>分電盤</td><td>高圧変圧器（特定機器）</td></tr><tr><td>制御盤</td><td>交流無停電電源装置</td></tr><tr><td>キュービクル式配電装置</td><td>太陽光発電装置 （出力制御及び系統連係保護装置）</td></tr><tr><td>高圧スイッチギア（CWR形、PWR形）</td><td>監視カメラ装置</td></tr><tr><td>高圧交流遮断器</td><td>中央監視制御装置（監視制御装置）</td></tr></table></div>	機 材 名 称		LED照明器具	高圧連相コンデンサ	照明制御装置	高圧限流ヒューズ	可変速電動機用インバータ装置	高圧負荷開閉器	分電盤	高圧変圧器（特定機器）	制御盤	交流無停電電源装置	キュービクル式配電装置	太陽光発電装置 （出力制御及び系統連係保護装置）	高圧スイッチギア（CWR形、PWR形）	監視カメラ装置	高圧交流遮断器	中央監視制御装置（監視制御装置）																																								
機 材 名 称																																																											
LED照明器具	高圧連相コンデンサ																																																										
照明制御装置	高圧限流ヒューズ																																																										
可変速電動機用インバータ装置	高圧負荷開閉器																																																										
分電盤	高圧変圧器（特定機器）																																																										
制御盤	交流無停電電源装置																																																										
キュービクル式配電装置	太陽光発電装置 （出力制御及び系統連係保護装置）																																																										
高圧スイッチギア（CWR形、PWR形）	監視カメラ装置																																																										
高圧交流遮断器	中央監視制御装置（監視制御装置）																																																										
④ 電源周波数	・ 50Hz ○ 60Hz																																																										
⑤ 電気工作物の種類	<p>・ 事業用電気工作物</p> <p>○ 一般用電気工作物</p> <p>電気保安技術者</p> <p>・ 要 ・ 不要</p>																																																										
⑥ 電気工事士	契約電力500kWh以上の電気工作物においても、第一種電気工事士により施工を行うものとする。																																																										
7 工事用仮設備	すべて受注者の負担とする。 構内につくることが ・ できる ・ できない																																																										
8 足場その他	<p>・ 別契約の関係受注者が定置したものは、無償で使用できる。</p> <p>・ 本工事で設置とする。（改修標準仕様書 第1編 2.2.2によるほか下記による。）</p> <p>「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の確立等で等に関する基準」における2の（2）手すり据え置き方式又は（3）手すり先行専用足場方式により行う。</p> <p>・ 内部足場の種類（ 種 ）</p> <p>・ 外部足場の種類（ 種 ）</p>																																																										
9 仮設備工事	仮設備期間（ ・ 図示 ・ ） 仮電源等（ ・ 受電設備 ・ 発電設備 ○ 図示 ）																																																										
10 養生	養生範囲（ ・ ・ ） 養生方法（ ・ ・ ）																																																										
⑪ 施工調査	○ はつり工事及び穿孔作業を行う場合は、事前に走査式埋設物調査を行うこと。 ・ 石綿含有分析調査（定性分析により石綿が含有されている場合は、定量分析を実施する。） ・ 既設埋設配管等を切断または接続する箇所は、事前に調査を行うこと。																																																										
12 非破壊検査等	構造部等の機械はつり箇所は、非破壊検査等による埋設物の調査を行い、監督職員に報告書を提出する。 なお、放射線透過検査による場合は特記とし、撮影枚数は、1枚以上／部位とする。																																																										
13 穿孔作業	既存躯体に穿孔する場合は金属探知により電線供給が停止できる付属装置等を使用する。																																																										
14 耐震安全性の分類と耐震施工	<p>(1) 設備機器、電気配線の固定は、次に示す事項を除き、すべて「建築設備耐震設計・施工指針2014年版」（独立行政法人建築研究所監修）による。（100kg以上の機器を対象とする。）</p> <p>1) 設計用水平地震力</p> <p>機器の重量[kN]に、設計用水平震度を乗じたものとする。 なお特記なき場合、設計用水平震度は次のようにする。</p> <table><tr><th rowspan="2">設 置 場 所</th><th rowspan="2">機 器 種 別</th><th colspan="2">・ 特定の施設</th><th colspan="2">・ 一般の施設</th></tr><tr><th>重要機器</th><th>一般機器</th><th>重要機器</th><th>一般機器</th></tr><tr><td rowspan="3">上層階 屋上及び塔屋</td><td>機 器</td><td>2.0</td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>1.0</td></tr><tr><td>防振支持の機器</td><td>2.0</td><td>2.0</td><td>2.0</td><td>1.5</td></tr><tr><td>水 槽 類</td><td>2.0</td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>1.0</td></tr><tr><td rowspan="3">中間階</td><td>機 器</td><td>1.5</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>0.6</td></tr><tr><td>防振支持の機器</td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>1.0</td></tr><tr><td>水 槽 類</td><td>1.5</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>0.6</td></tr><tr><td rowspan="3">地下・1階</td><td>機 器</td><td>1.0</td><td>0.6</td><td>0.6</td><td>0.4</td></tr><tr><td>防振支持の機器</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>0.6</td></tr><tr><td>水 槽 類</td><td>1.5</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>0.6</td></tr></table> <p>※水槽類には、オイルタンク等を含むものとする。</p> <p>上層階とは、2～6階建の場合は最上層、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階建以上の場合は上層4層とする。</p> <p>中間階とは、地階、1階を除く各階で上層階に該当しないものとする。</p> <p>重要機器</p> <p>・ 配電盤 ・ 発電装置 ・ 直流電源装置 ・ 交流無停電電源装置</p> <p>・ 交換機 ・ 火災報知受信機 ・ 中央監視制御装置</p> <p>・ キュービクル ・ その他（ ）</p> <p>2) 設計用鉛直地震力</p> <p>設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。</p>	設 置 場 所	機 器 種 別	・ 特定の施設		・ 一般の施設		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器	上層階 屋上及び塔屋	機 器	2.0	1.5	1.5	1.0	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5	水 槽 類	2.0	1.5	1.5	1.0	中間階	機 器	1.5	1.0	1.0	0.6	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0	水 槽 類	1.5	1.0	1.0	0.6	地下・1階	機 器	1.0	0.6	0.6	0.4	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6	水 槽 類	1.5	1.0	1.0	0.6
設 置 場 所	機 器 種 別			・ 特定の施設		・ 一般の施設																																																					
		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器																																																						
上層階 屋上及び塔屋	機 器	2.0	1.5	1.5	1.0																																																						
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5																																																						
	水 槽 類	2.0	1.5	1.5	1.0																																																						
中間階	機 器	1.5	1.0	1.0	0.6																																																						
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0																																																						
	水 槽 類	1.5	1.0	1.0	0.6																																																						
地下・1階	機 器	1.0	0.6	0.6	0.4																																																						
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6																																																						
	水 槽 類	1.5	1.0	1.0	0.6																																																						

[illegible]

23

接 地 極

接地極の材料は下記による。なお、接地棒 E B (14φ) の長さは 1,500mm 以上とし、10φ は W=30 L=900mm 以上、14φ は、W=40 L=1,200mm 以上としても差し支えない。

接 地 の 種 類	記 号	接地抵抗値	接 地 極 (参考)
・ 共同接地	E _{A+B+C}	Ω 以下	E B (14φ) × 3 連ー3 組
・ 共同接地	E _{A+B}	10Ω 以下	E B (14φ) × 3 連ー3 組
・ A 極	E _A	10Ω 以下	E B (14φ) × 3 連ー2 組
・ B 極	E _B	Ω 以下	E B (14φ) × 3 連ー2 組
・ D 極	E _D	100Ω 以下	E B (10φ) × 1 (L=1,000mm)
・ C 極	E _C	10Ω 以下	E B (14φ) × 3 連ー2 組
・ 高圧避雷器用	E ₁₄	10Ω 以下	E B (14φ) × 3 連ー3 組
・ 低圧避雷器用	E ₁₁	10Ω 以下	E B (14φ) × 3 連ー2 組
・ 構造体接地			
・ 交換機用	E ₁	10Ω 以下	E B (14φ) × 3 連ー3 組
・ 通信用	E ₁₄	10Ω 以下	E B (14φ) × 3 連ー3 組
・ 通信用	E ₁₁	100Ω 以下	E B (10φ) × 1 (L=1,000mm)
・ 電話引込口の保安器用	E ₁₁	100Ω 以下	E B (10φ) × 1 (L=1,000mm)
・ 測定用	E ₉		E B (10φ) × 1 (L=1,000mm)

24

天井仕上げ表示

図面において、室名に () を付したものは直天井を示し、それ以外は二重天井の部屋を示す。

取付高さ


名 称	測 点	取付高さ [mm]
ブラケット (一般)	床 上 ~ 中 心	2,100
〃 (講壇)	〃	2,500
〃 (観上)	観上端 ~ 中心	150
スイッチ (一般)	床 上 ~ 中 心	1,200
〃 (多機能便所用)	〃	1,200
自動スイッチ (照明、換気扇用等)	〃	1,800
ソケット、電話用ソケット、テレビ端子 (一般)	〃	300
〃 (和室)	〃	150
〃 (台所)	台 上 ~ 中 心	150
コンセント (土間)	床 上 ~ 中 心	800 ~ 1,300
コンセント (電動車いす充電用)	〃	900
引込開閉器箱 (低圧)	床 上 ~ 上 端	1,500
分電盤、制御盤、実験盤	床 上 ~ 中 心	1,500 (上端1,900以下)
開閉器箱	〃	1,500
電磁開閉器押しボタン	〃	1,200
接地用端子箱	地 上、床 上 ~ 中 心	500
試験用接続端子箱	床 上 ~ 下 端	800
接地極埋設標	地 上 ~ 中 心	600
給油ボックス	地 上 ~ 給油口	1,000
室内端子座 (廊下・室内)	床 上 ~ 下 端	300
中間端子座 (E P S ・電気室)	床 上 ~ 中 心	1,500
壁付電話機	〃	1,300
観時計	〃	1,500 (上端1,900以下)
子時計、スピーカ	〃	(天井高) × 0.9
アンテナータ	〃	1,200
表示盤	〃	(天井高) × 0.9
発信器 (出退表示用)	〃	1,200
外部受付用インターホン (子機)	〃	標準図による
壁付インターホン (上記以外)	〃	1,100
呼出ボタン (多機能便所用)	〃	900
催進ボタン (〃)	〃	1,300
廊下表示灯 (〃)	〃	2,000
テレビ機器収容箱	天井下 ~ 上 端	200
火報受信機 (複合型)	床 上 ~ 操作部	800 ~ 1,500
副受信機	床 上 ~ 中 心	1,500
機器収容箱 (火災報知設備)	〃	800 ~ 1,500
発信機	〃	800 ~ 1,500
警報ベル	〃	(天井高) × 0.9
表示灯 (火災報知設備)	〃	(天井高) × 0.8
運動制御器 (自動閉鎖)	〃	1,500
ガス漏れ検知器 (重ガス)	〃	300
ガス漏れ検知器 (軽ガス)	天井面 ~ 中 心	(天井高) - 200

(参考) 天井面を基準とする取付高は、天井高さが 2,500mm から 3,000mm の場合に適用する。
天井高さが 3,000mm 以上の場合及び機器の使用に支障が生じる場合は、監督職員と協議する。

25

他工事又は他工程との取り合い

工事区分表による。 ただし、これにより難しい場合は、監督職員と協議する。








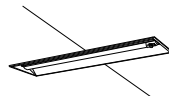
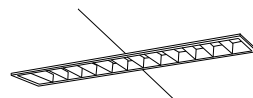

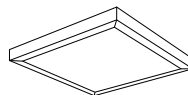
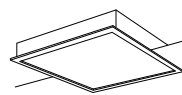





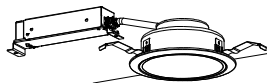
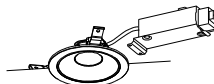

備考		<div></div> <div>(株)田端隆建築設計</div> <div>三重県知事登録第1-861 一級建築士 No.352551 田端 進也</div>	設計担当者		設計担当者			SCALE		工事名称 亀崎公民館長寿命化改修工事	E-01		
			一級建築士 No.352551 田端進也		一級建築士 No.372093 橋邊設計一級建築士 No.8984 井上貴智		一級建築士 No.372093 雨 賢治		A3 : -/-			図面名称 電気設備工事 特記仕様書(1)	原図：A3
								DATE					
								R5.3					

[illegible]

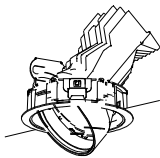

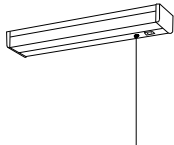

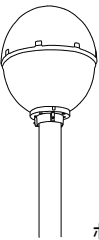

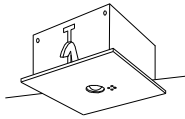



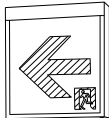
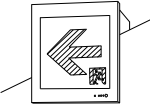
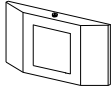


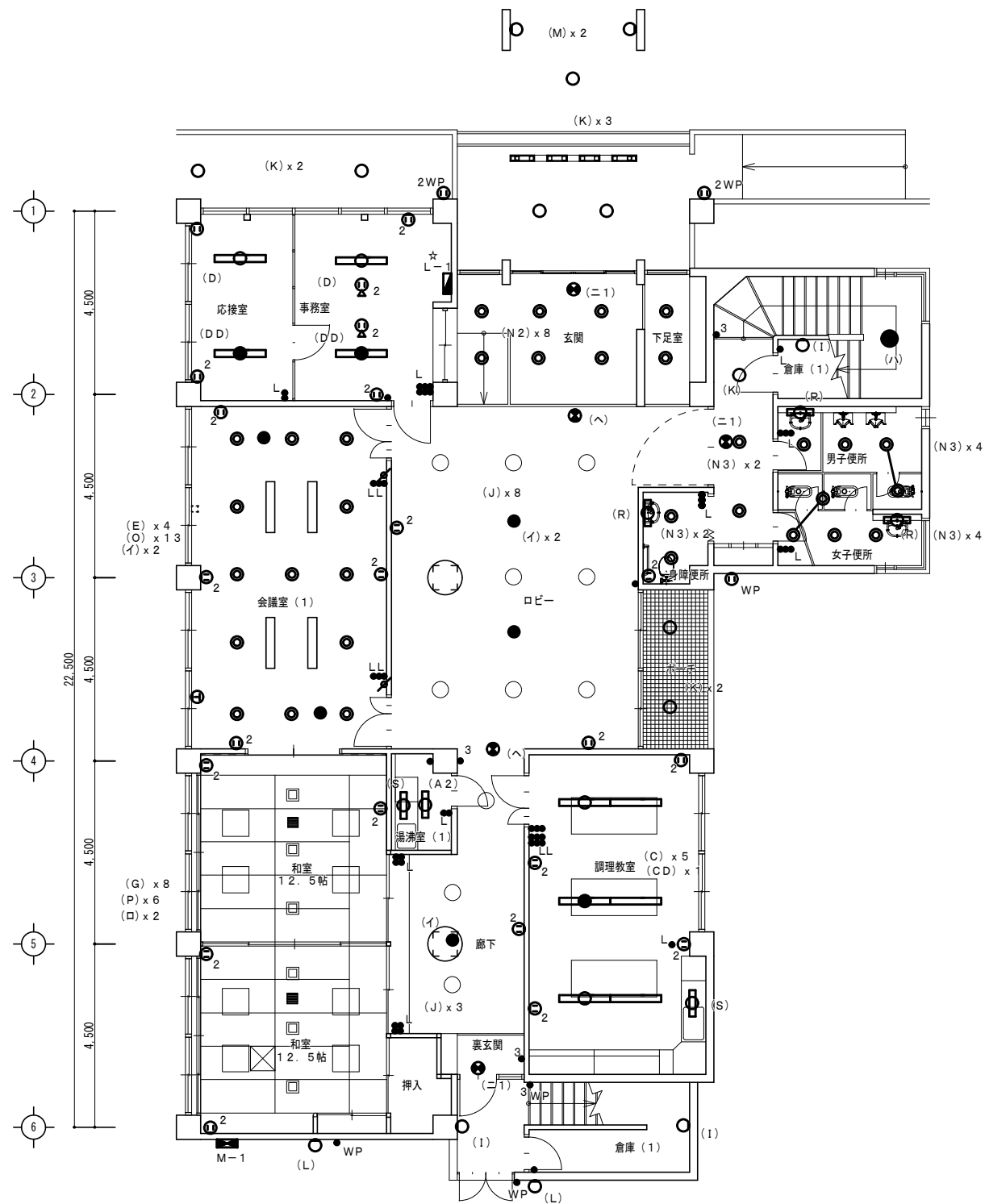
LM-1 (更新)			M-1 (更新)								
<div></div>			<div></div>								
空調盤 (新設)			スコットトランス盤・切替盤 (撤去)								
<div></div>			<div></div>								
<div></div>											
<div>・ ・ ・ ・</div>			<div>設計代表者 一級建築士 No.352551 田端進也</div> <div>設計担当者 一級建築士 No.372093 南賢治</div>			<div>SCALE A3 : -/- DATE R 5 . 3</div>		<div>工事名称 亀崎公民館長寿命化改修工事</div> <div>図面名称 単線結線図(1)</div>		<div>E-04 原図 : A3</div>	

照明器具姿図

(A1)	LED直付型20形	LSS10-2-15	(A1D)	LED非常灯 20形	K1-LSS9-2-15	(B1)	LED直付型40形	LSS9-4-23	(B2D)	LED非常灯 40形	K1-LSS9-4-48	(C)	LED直付型40形	LSS10-4-65
(A2)	LED直付型20形	LSS10-2-30				(B2)	LED直付型40形	LSS9-4-48	非常灯タイプ、5200lm					
														
						参考品番 パナソニック 直付XLG451AGNJLE9								
(CD)	LED非常灯40形	K1-LSS10-4-65	(D)	LED埋込型40形	LRS20-4-65	(DD)	LED非常灯40形 W300		(E)	LED埋込型40形 W220		(F)	LED和風直付型	
														
保守率：0.93 K0176557						参考品番 パナソニック XLG461VGNCLE9 保守率：0.88 K0173521								
器具取付高さ			器具取付高さ			器具取付高さ			器具取付高さ			器具取付高さ		
単体配置			単体配置			単体配置			単体配置			単体配置		
直線配置			直線配置			直線配置			直線配置			直線配置		
四角配置			四角配置			四角配置			四角配置			四角配置		
(G)	LEDスクエアベースライト		(H)	LEDスクエアベースライト 埋込型		(I)	LEDシーリングライト 60形		(J)	LED丸型ベースライト		(K)	軒下用LEDシーリングライト	
4540lm			□640 4050lm			580lm			φ600 7560lm			1130lm		
														
参考品番 パナソニック XL682PFTJLA9			参考品番 パナソニック NNF57500JLT9			参考品番 パナソニック LGB51653LE1			参考品番 パナソニック NNF82600CLT9			参考品番 パナソニック NNN54540W		
(L)	LEDダウンシーリング		(M)	LEDシーリングライト 壁付		(N1)	LEDダウンライト 60形	LRS1-05	(O)	LEDダウンライト		(P)	和風LEDダウンライト 60形	
530lm 防雨型			580lm 防湿型・防雨型			(N2) LEDダウンライト 100形 LRS1-08			495lm			□150 525lm		
						(N3) LEDダウンライト 150形 LRS1-13								
														
参考品番 パナソニック LGW51511LE1			参考品番 パナソニック LGW51709Y-CF1						リニュー-アルプレート共					
									参考品番 パナソニック LGD1201N-LB1 調光スイッチ WTC57523W			参考品番 パナソニック XND0665JLLE9		

照明器具姿図

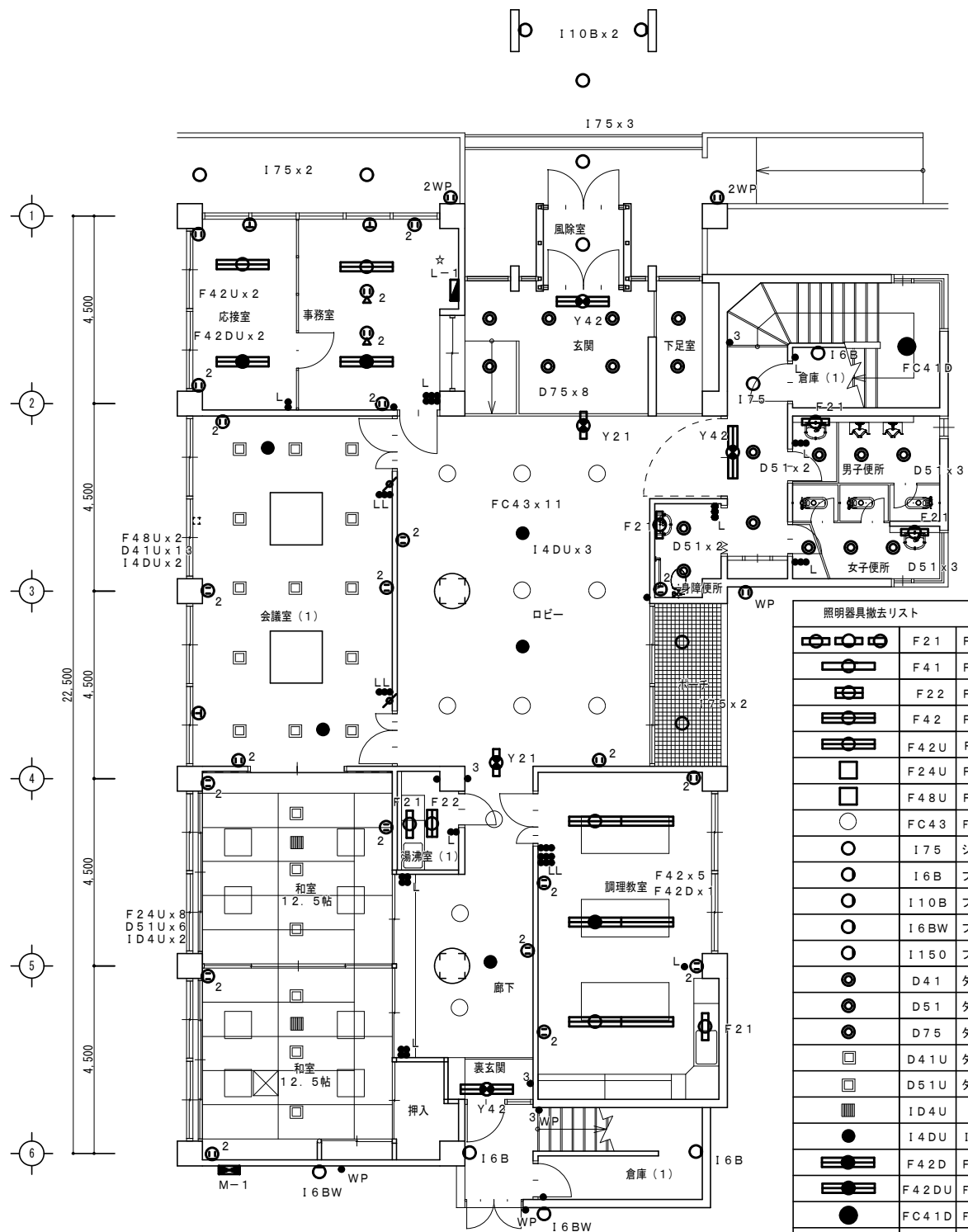
(Q)	LEDユニバーサルダウンライト250形	(R)	LEDブラケット 15形直管蛍光灯1灯器具相当	(S)	LEDキッチンライト	(T)	LEDスポットライト 150形	(U)	モールライト 水銀灯100形1灯器具相当
 参考品番 パナソニック NSN65872W		840lm  参考品番 パナソニック LGB85042LE1		980lm  参考品番 パナソニック LGB52095LE1		1000lm 防雨型  参考品番 パナソニック LGW40114		2695lm  ポール地上4.5m (ベース式) 参考品番 パナソニック XYG2401NLE9	
(イ)	LED非常灯	(ロ)	LED非常灯	(ハ)	LED階段通路誘導灯シーリング	(ニ1)	LED誘導灯 A級 SH1-FSF20-A	(ホ1)	LED誘導灯 A級 両面型 SH1-FSF21-A
 参考品番 パナソニック NNFB93635C 保守率：0.92 K0143775		 参考品番 パナソニック NNFB93625C 保守率：0.92 K0143775		 参考品番 パナソニック NWCF11100CLE1 保守率：0.81 K0150653		片面型 			
器具取付高さ		器具取付高さ		器具取付高さ		器具取付高さ		器具取付高さ	
単体配置		単体配置		単体配置		単体配置		単体配置	
直線配置		直線配置		直線配置		直線配置		直線配置	
四角配置		四角配置		四角配置		四角配置		四角配置	
(ヘ)	LED誘導灯 B級・BL形ST1-FSF22-BL	(ト)	LED通路誘導灯 ST1-FBC22-BL						
両面型 		 リニューアルプレート付 							
								注記 * 埋込型照明は必要に応じてリニューアルプレート等を取付ること。 * 既設器具とのサイズ違いによる壁差装補修、天井開口加工、 隙間補修等は本工事に含む。 * 照明器具形状・光束・メーカー品番は参考とし、同等品とする。 * 照明器具型番で本体型番を示すものは、LED電球・ユニットを含むこと。	



特記なき配線は下記による
EM-EEF1. 6-2C

注記
* 実線は機器更新とする。
* ☆ 壁はE-O6参照。
* 点線は既設再使用とする。

1階平面図 S=1/150 (改修後)

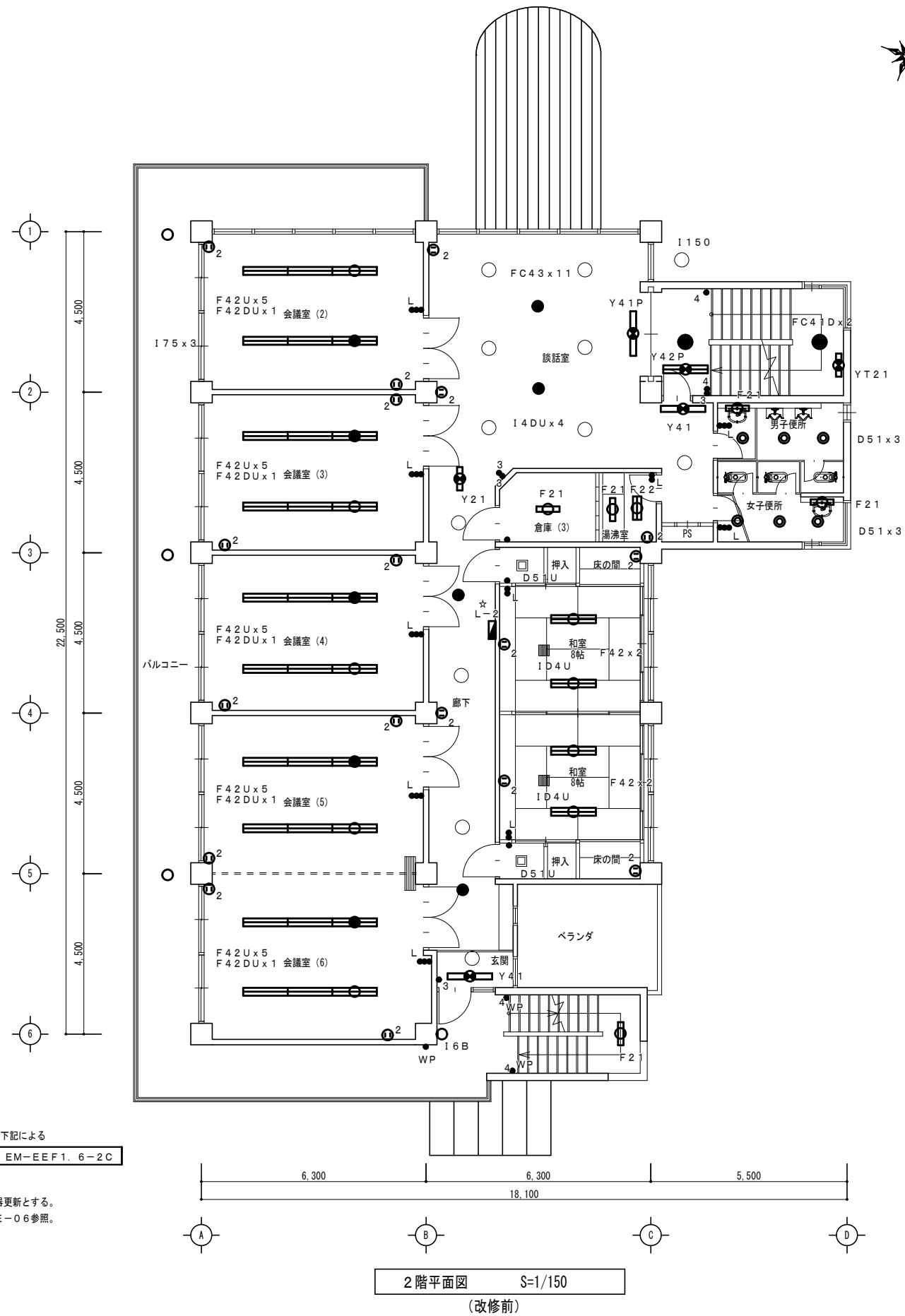
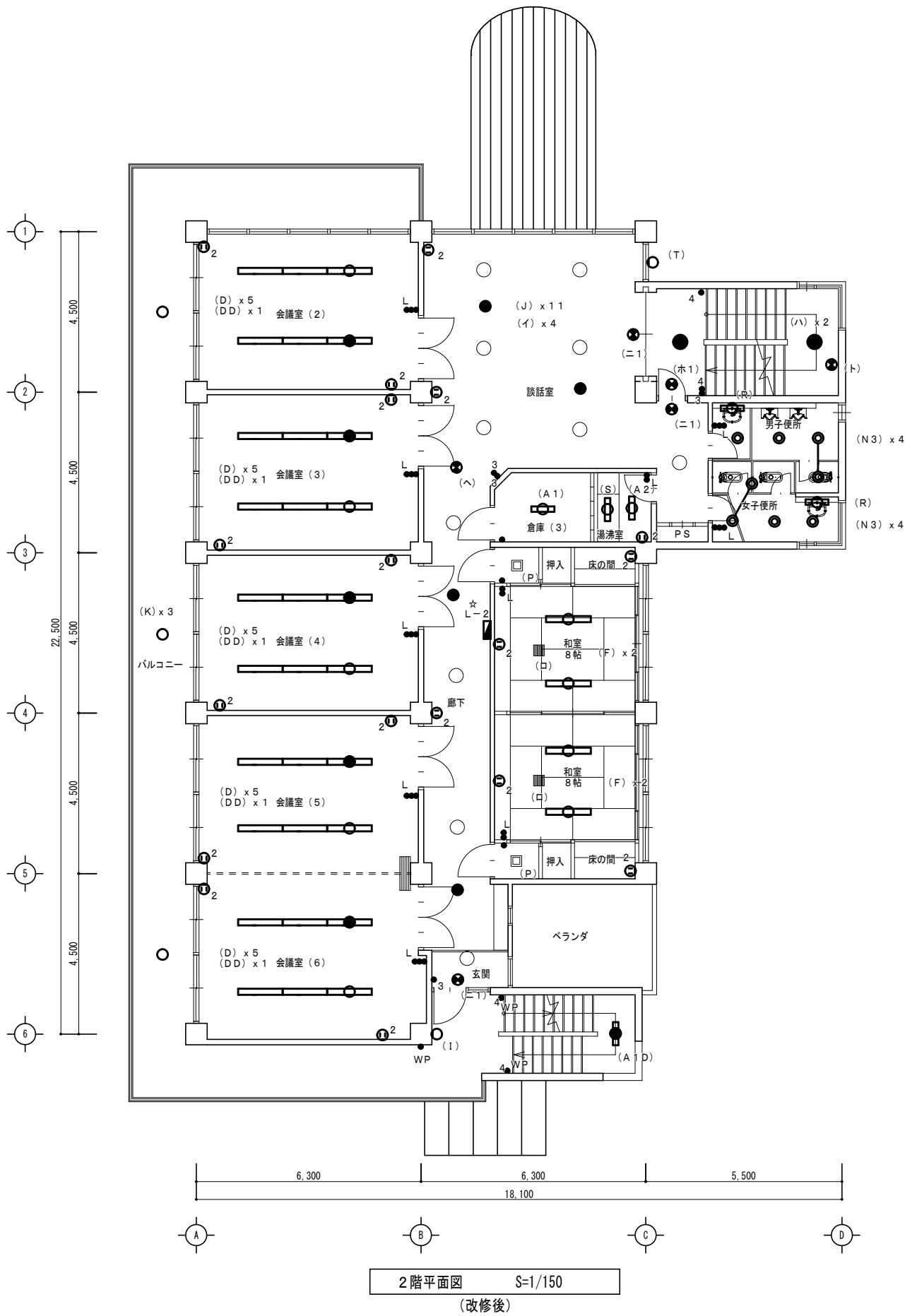


特記なき配線は下記による
EM-EEF1. 6-2C

注記
* 実線は機器更新とする。
* ☆ 壁はE-O6参照。
* 点線は既設再使用とする。

1階平面図 S=1/150 (改修前)

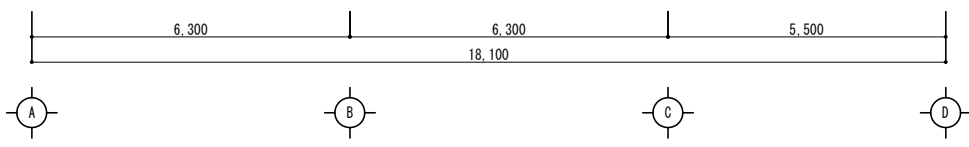
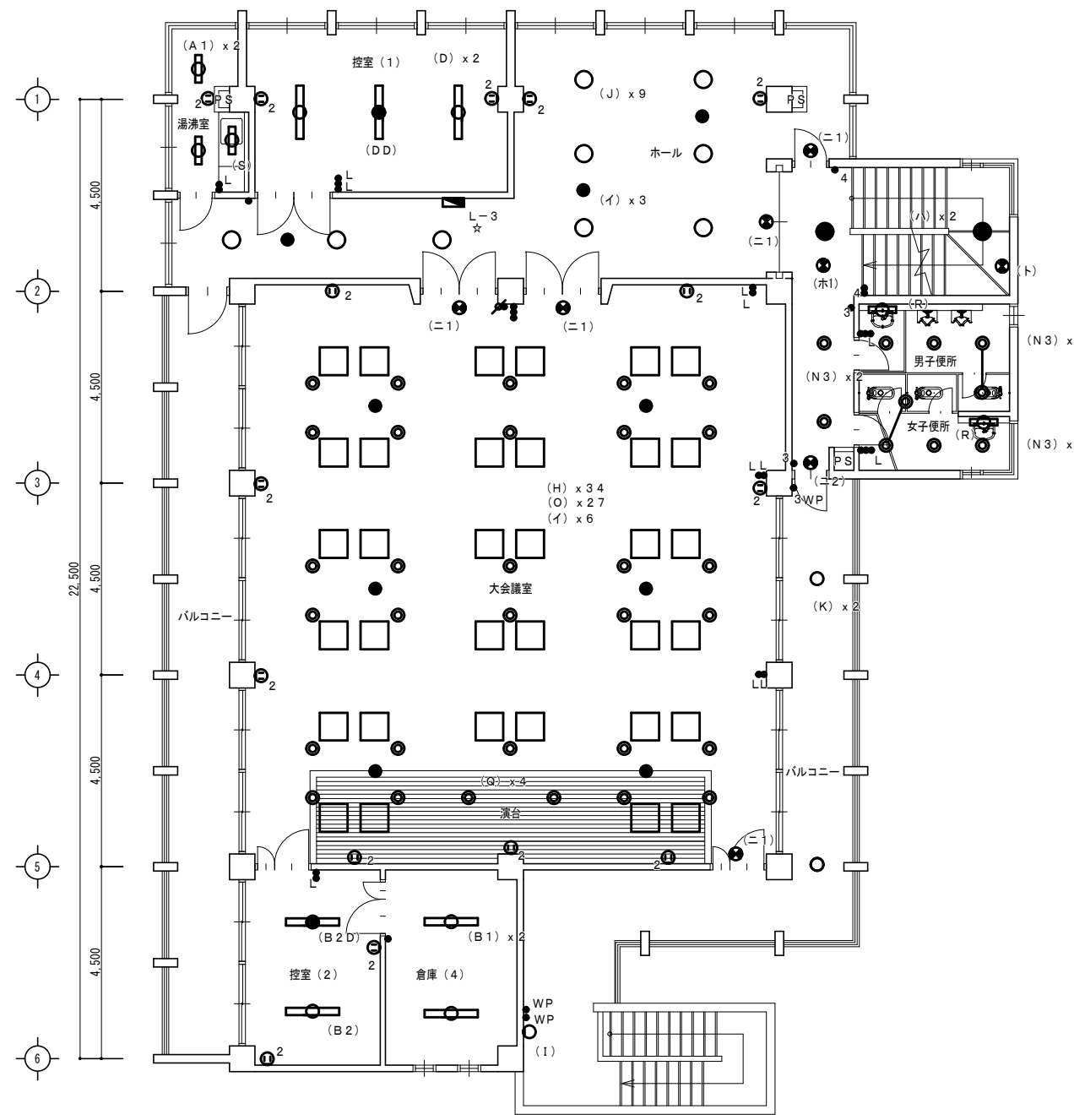
照明器具撤去リスト		1F	2F	3F	4F
	F21	FL20Wx1	5	5	3
	F41	FL40Wx1			2
	F22	FL20Wx2	1	1	2
	F42	FL40Wx2	5	4	2
	F42U	FL40Wx2 埋込	2	2	3
	F24U	FL20Wx4 埋込	8		3
	F48U	FL40Wx8 埋込	2		
	FC43	FCL40W+30W シーリング	1	1	9
	I75	シーリング	8	3	2
	I6B	ブラケット	3	1	1
	I10B	ブラケット	2		
	I6BW	ブラケット WP	3		
	I150	ブラケット		1	
	D41	ダウンライト			3
	D51	ダウンライト	10	6	8
	D75	ダウンライト	8		
	D41U	ダウンライト	13		
	D51U	ダウンライト	6	2	
	ID4U		2	2	0
	I4DU	ILバッテリー内蔵・埋込	5	4	9
	F42D	FL40Wx2 バッテリー内蔵	1		1
	F42DU	FL40Wx2 埋込 バッテリー内蔵	2	5	2
	FC41D	FCL40Wx1 バッテリー内蔵	1	2	2
	Y21	FL20Wx1 誘導灯	2	1	1
	YT21	FL20Wx1 通路誘導灯	1	1	
	Y41	FL40Wx1 誘導灯	2	3	
	Y41P	FL40Wx1 誘導灯 バイブ吊り	1		
	Y42	FL40Wx2 誘導灯	3	2	2
	Y42P	FL40Wx2 誘導灯 バイブ吊り	1	1	



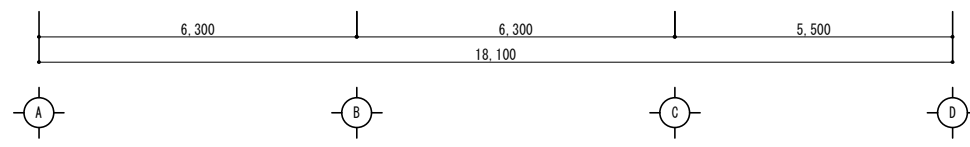
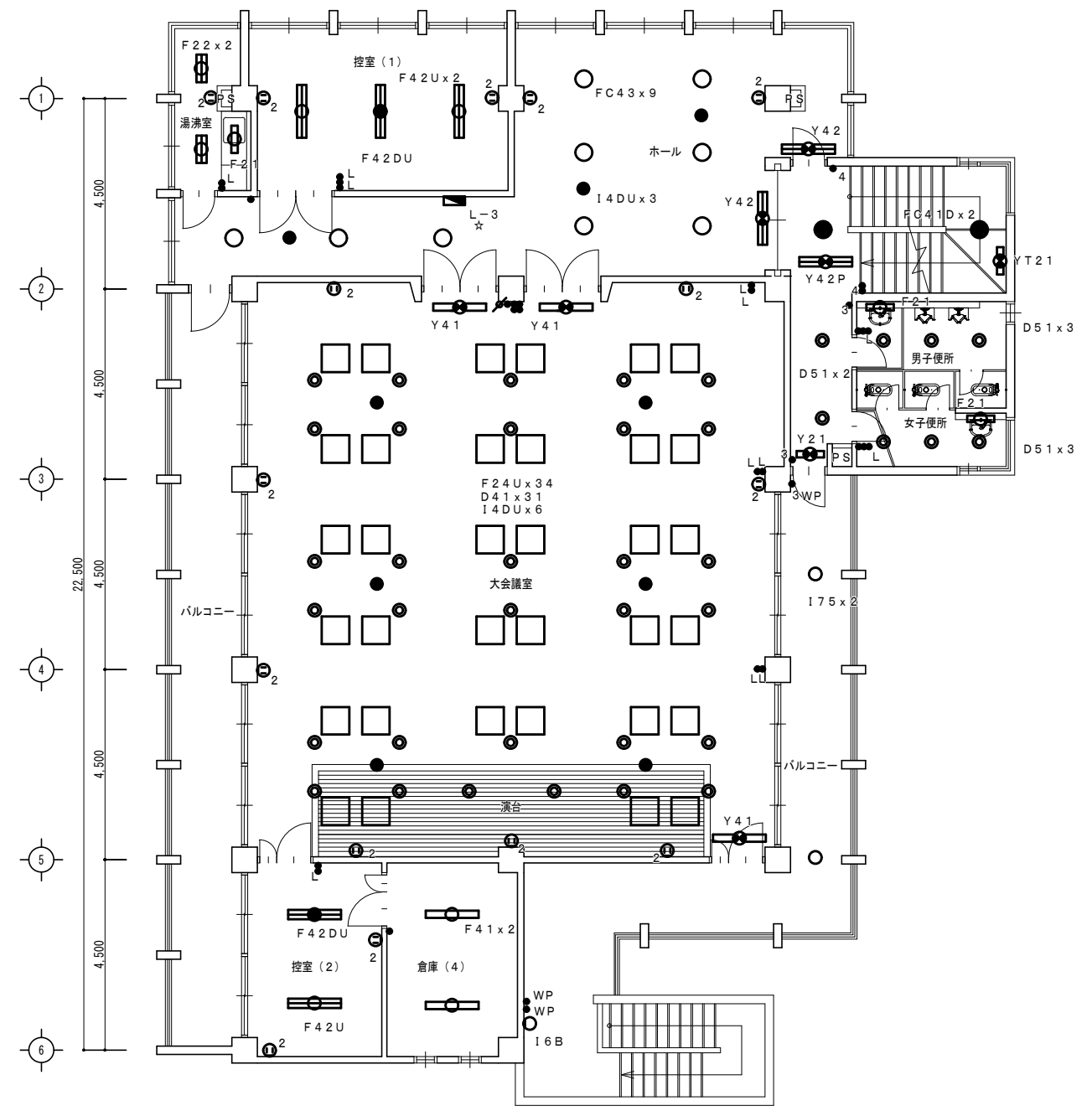
特記なき配線は下記による
EM—EEF1. 6—2C

注記
* 実線は機器更新とする。
* ☆ 盤はE-06参照。

備考				<div>田端隆建築設計</div> <div>三重県知事登録第1-861 一級建築士 No.352551 田端 進也</div>	設計代表者		設計担当者			SCALE		工事名称 亀崎公民館長寿命化改修工事	E-09
					一級建築士 No.352551 田端進也	一級建築士 No.372093 構造設計一級建築士 No.8984 井上貴智	一級建築士 南 賢治	A3 : 1/150		図面名称 2階 電灯設備図	原図：A3		
								DATE					
								R 5 . 3					



3階平面図 S=1/150
(改修後)



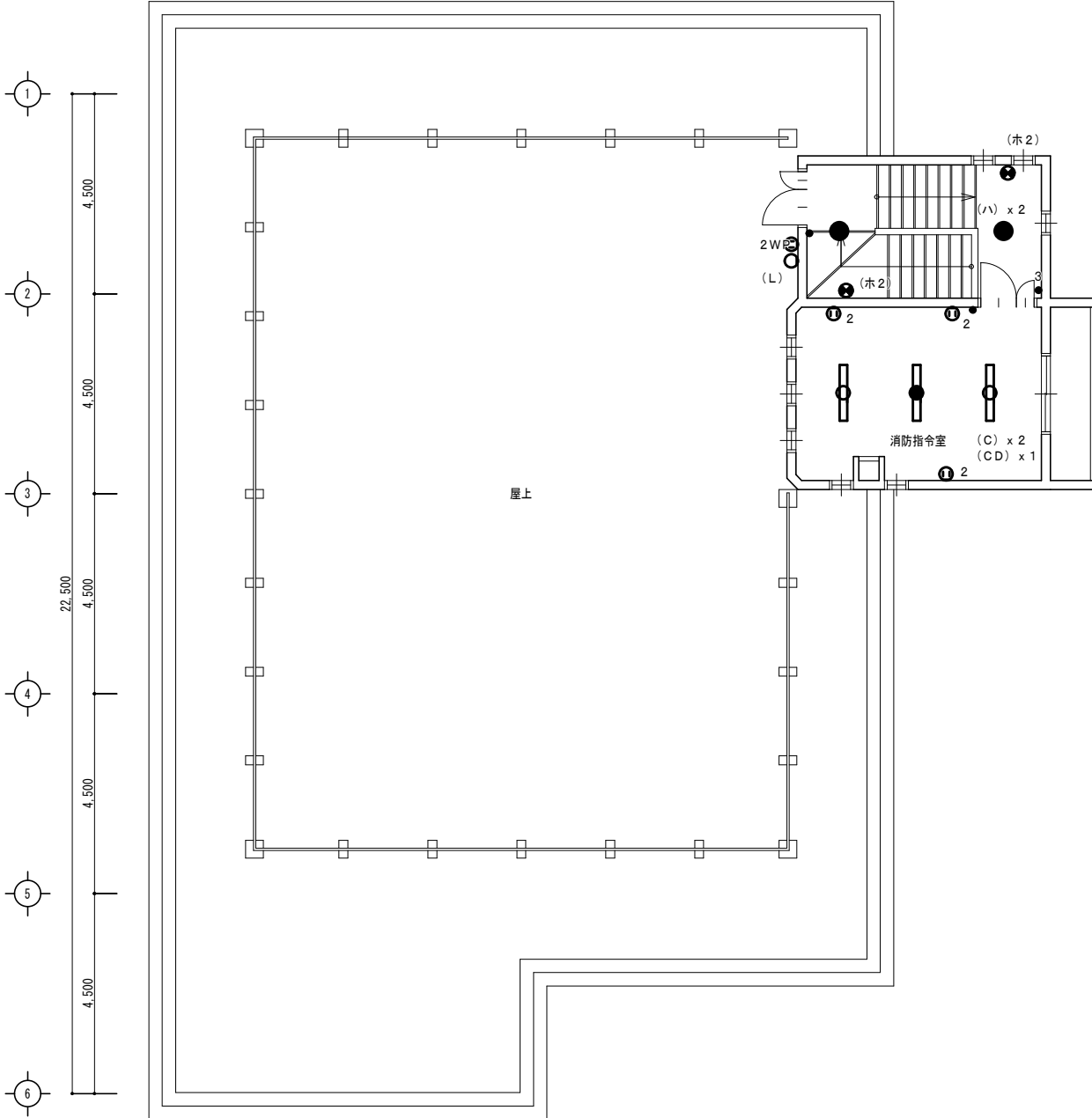
3階平面図 S=1/150
(改修前)

特記なき配線は下記による
EM-EEF1. 6-2C

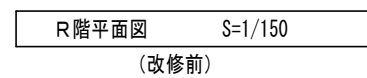
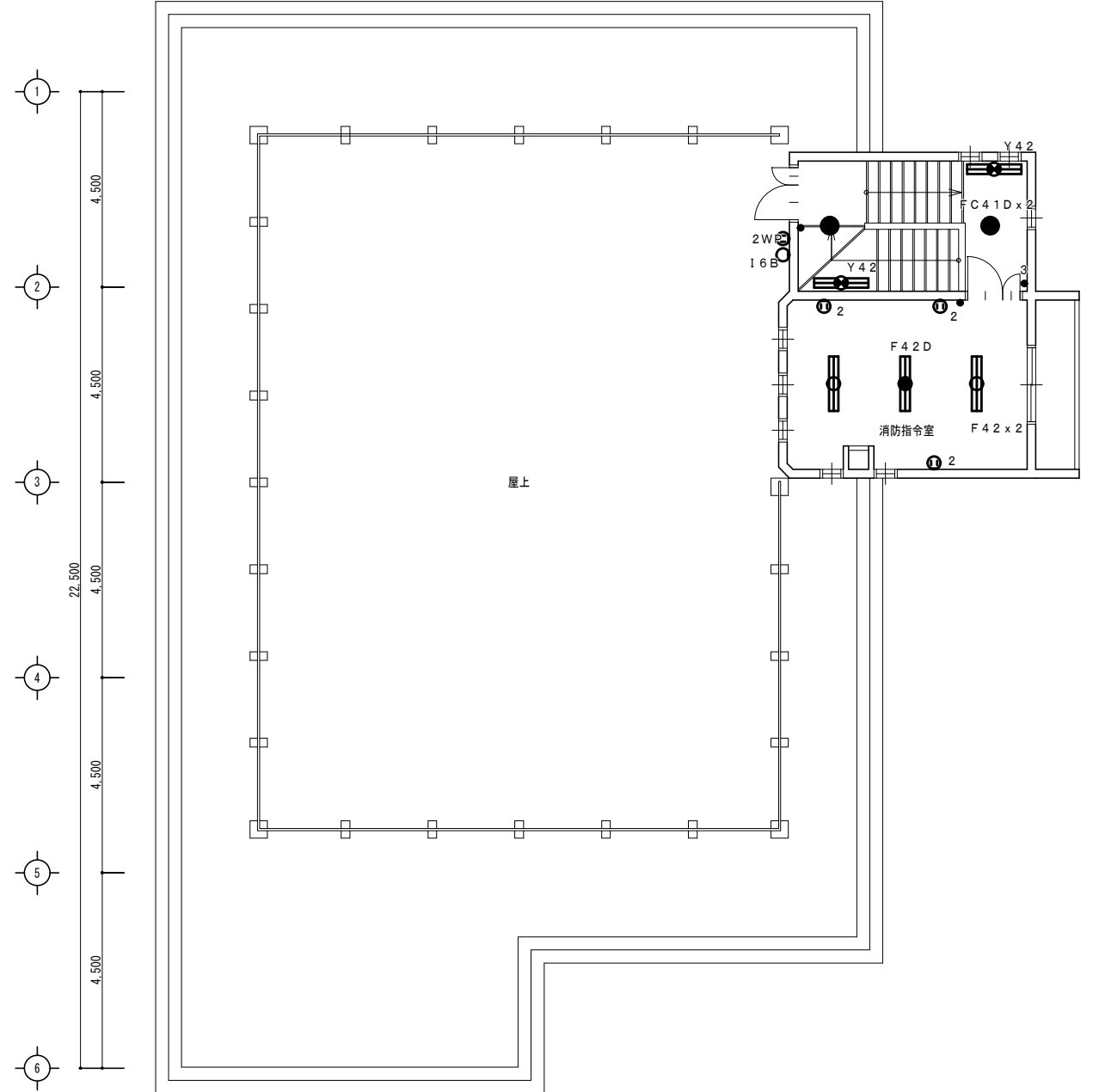
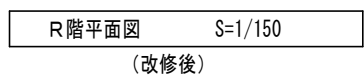
注記
* 実線は機器更新とする。
* ☆ 壁はE-06参照。

備考					<div><div><div></div></div><div>(株)田端隆建築設計</div><div>三重県知事登録第1-861 一級建築士 No.352551 田端 進也</div></div>	設計代表者				設計担当者				SCALE		工事名称 亀崎公民館長寿命化改修工事	E-10
						一級建築士 No.352551 田端進也		一級建築士 No.372093 構造設計一級建築士 No.8984 井上貴智		一級建築士 No.372093 南賢治		A3 : 1/150					
												DATE					
												R 5 . 3					
						図面名称 3階 電灯設備図										原図 : A3	

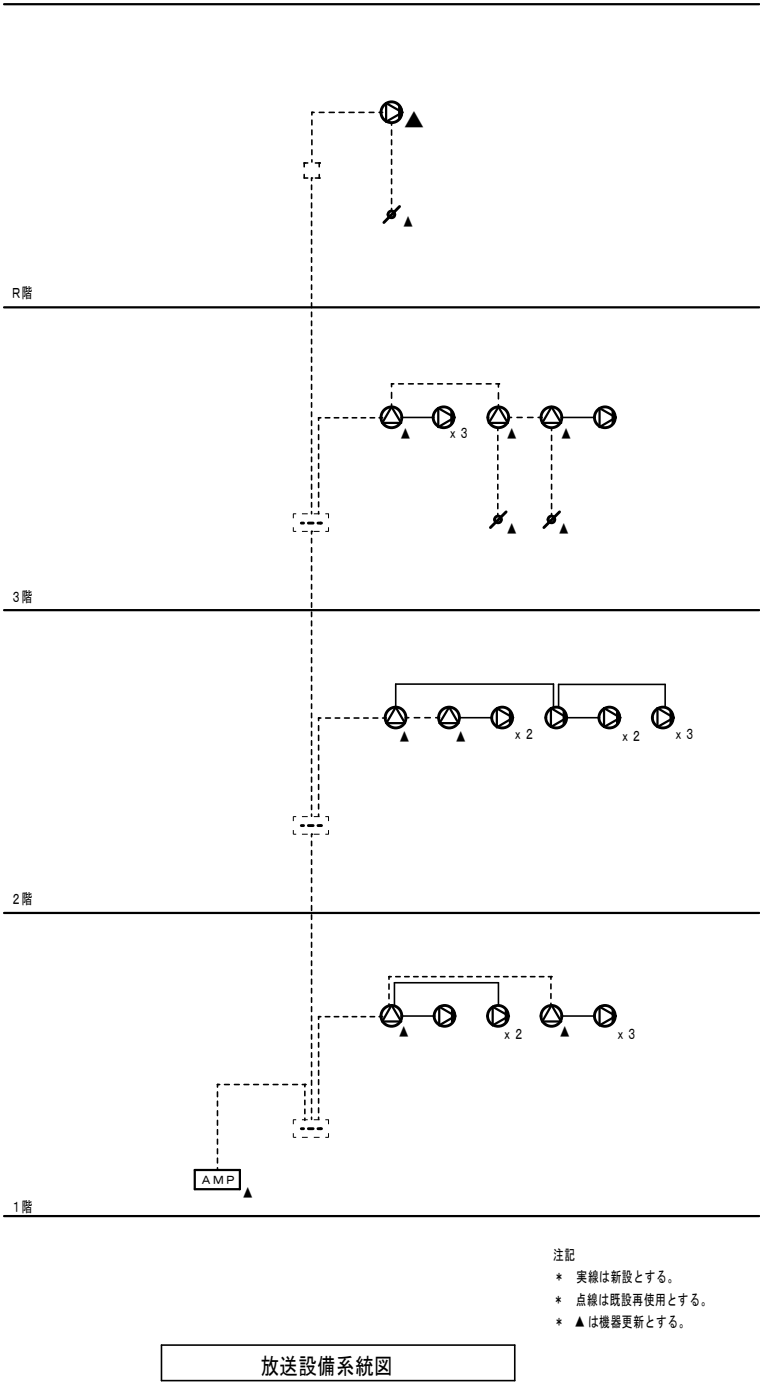
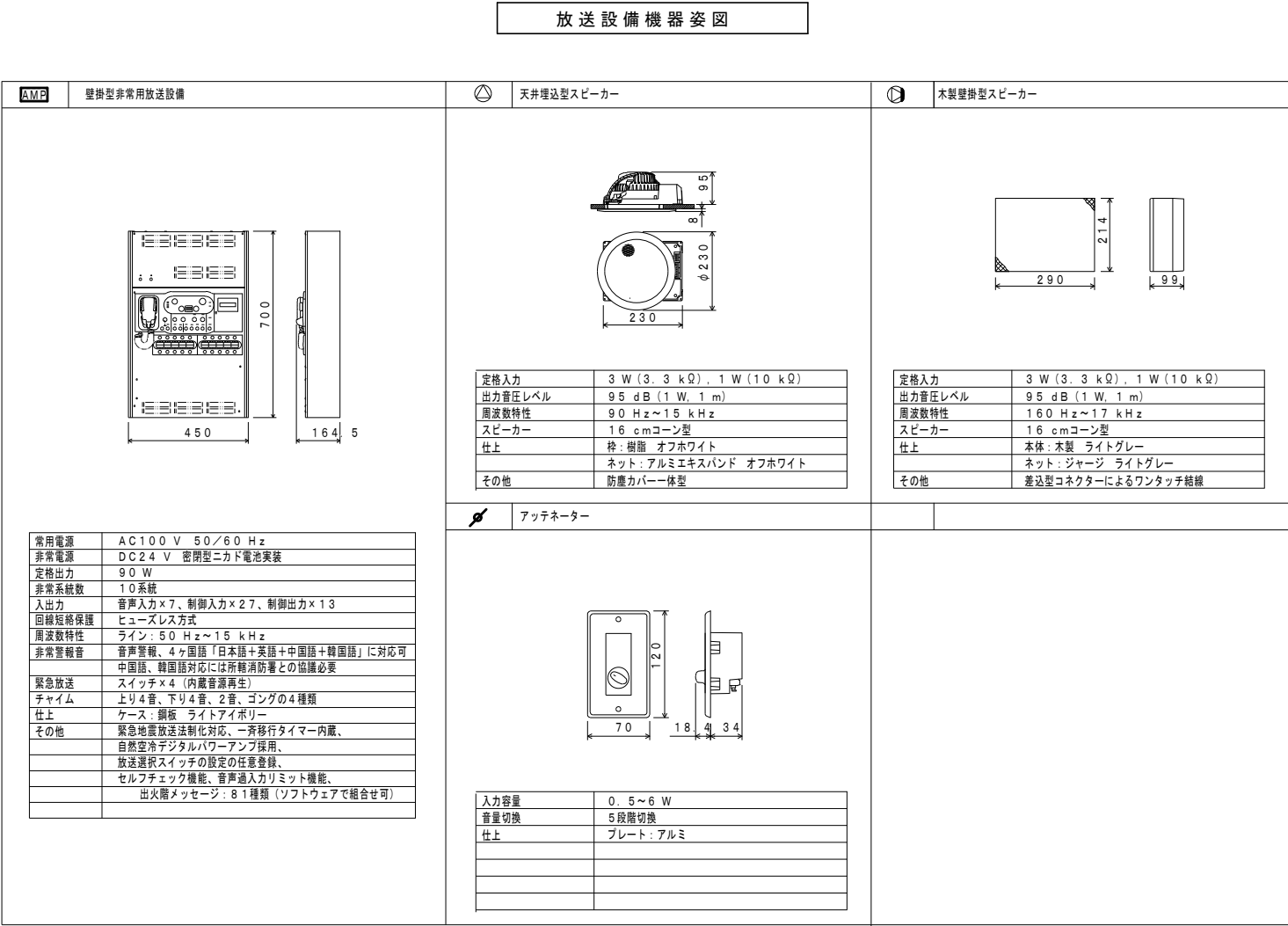
(株)田端隆建築設計
三重県知事登録第1-861 一級建築士 No.352551 田端 進也

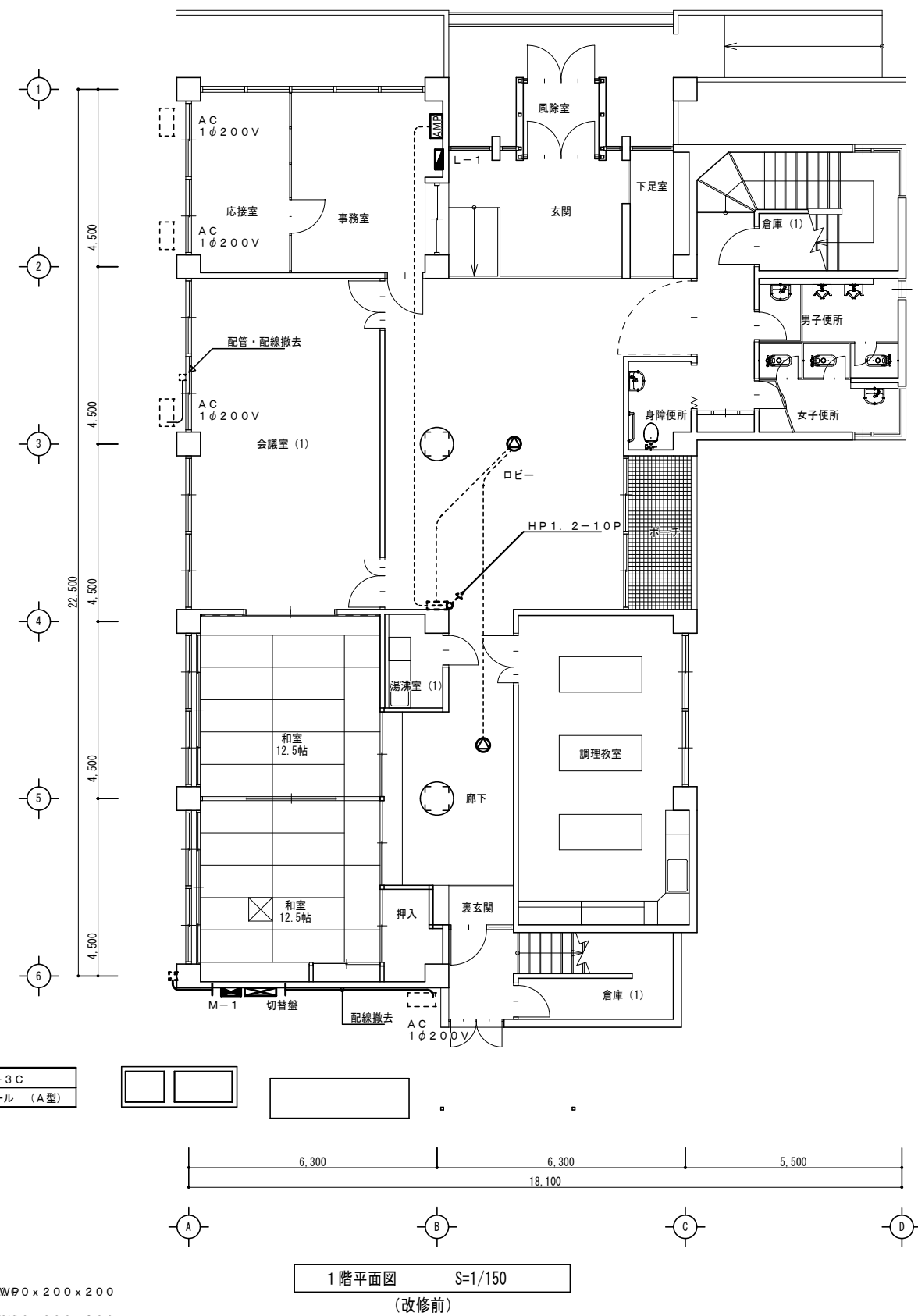
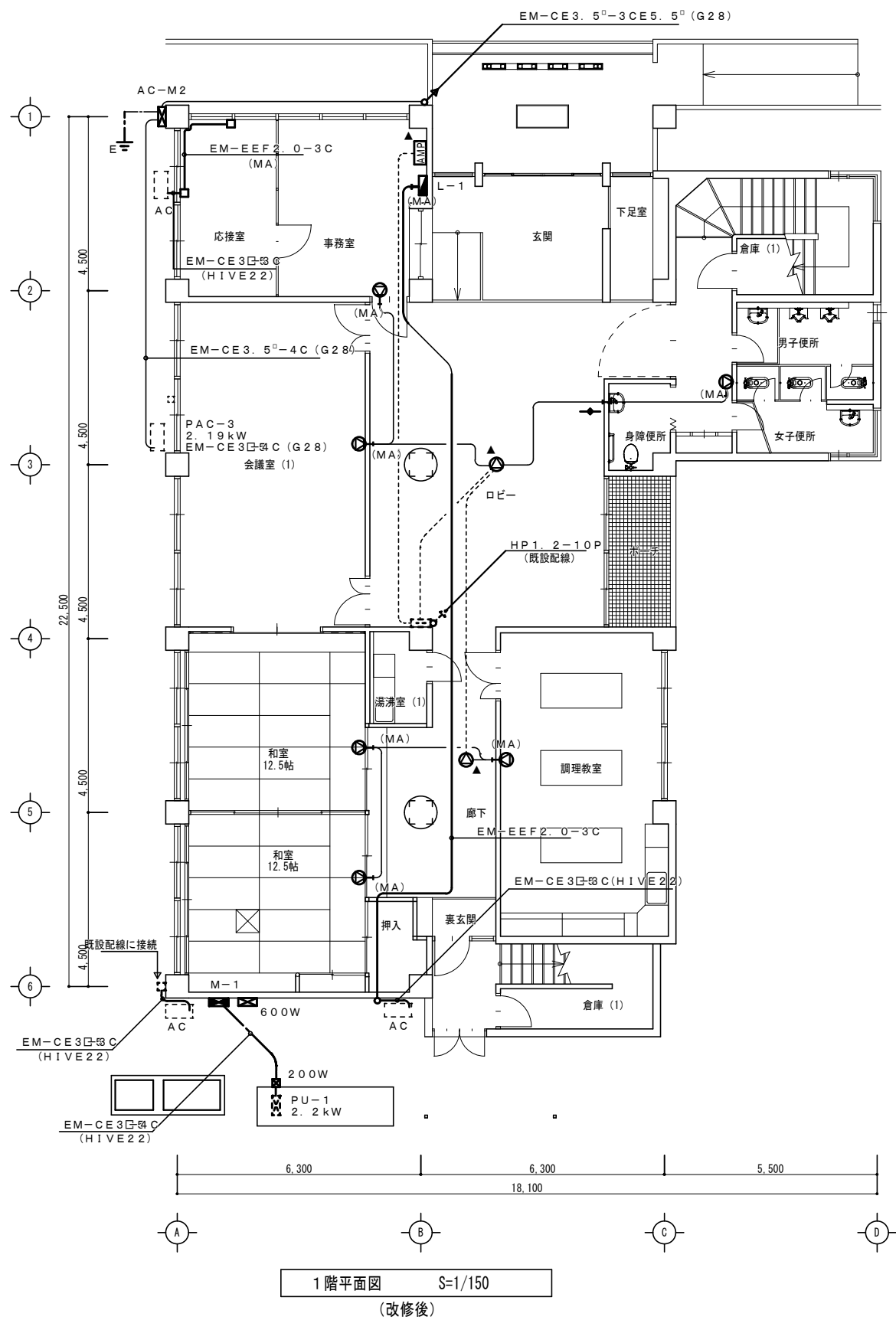


* 実線は機器更新とする。



備考		<div><div><div></div></div><div>(株)田端隆建築設計</div><div>三重県知事登録第1-861 一級建築士 No.352551 田端 進也</div></div>	設計代表者		設計担当者				SCALE		工事名称 亀崎公民館長寿命化改修工事	E-11
			一級建築士 No.352551 田端進也		一級建築士 No.332033 構造設計一級建築士 No.0904 井上貴智		一級建築士 No.372093 南 賢治		A3 : 1/150	図面名称 R階 電灯設備図		
								DATE				
								R 5 . 3				
												原図：A3

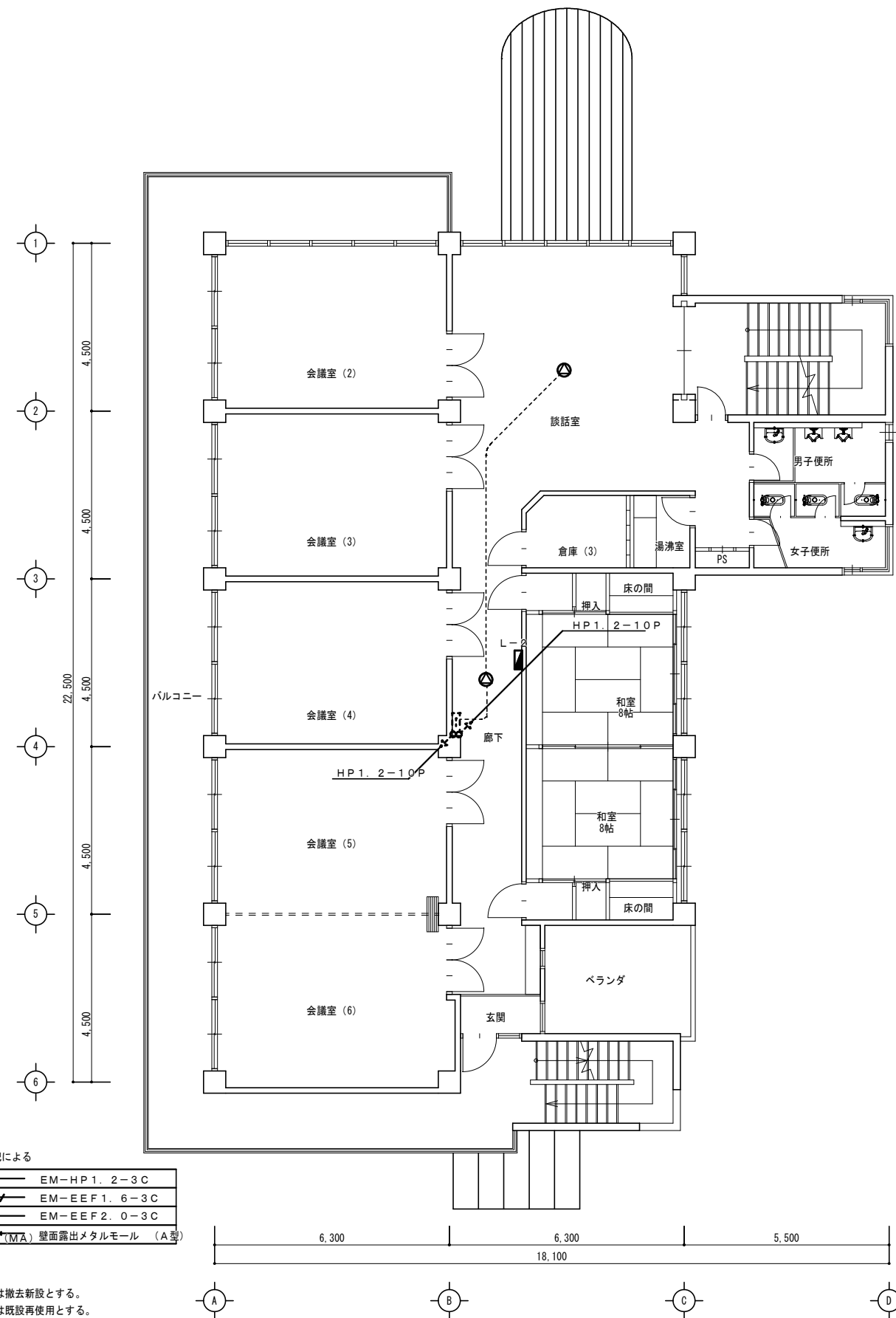
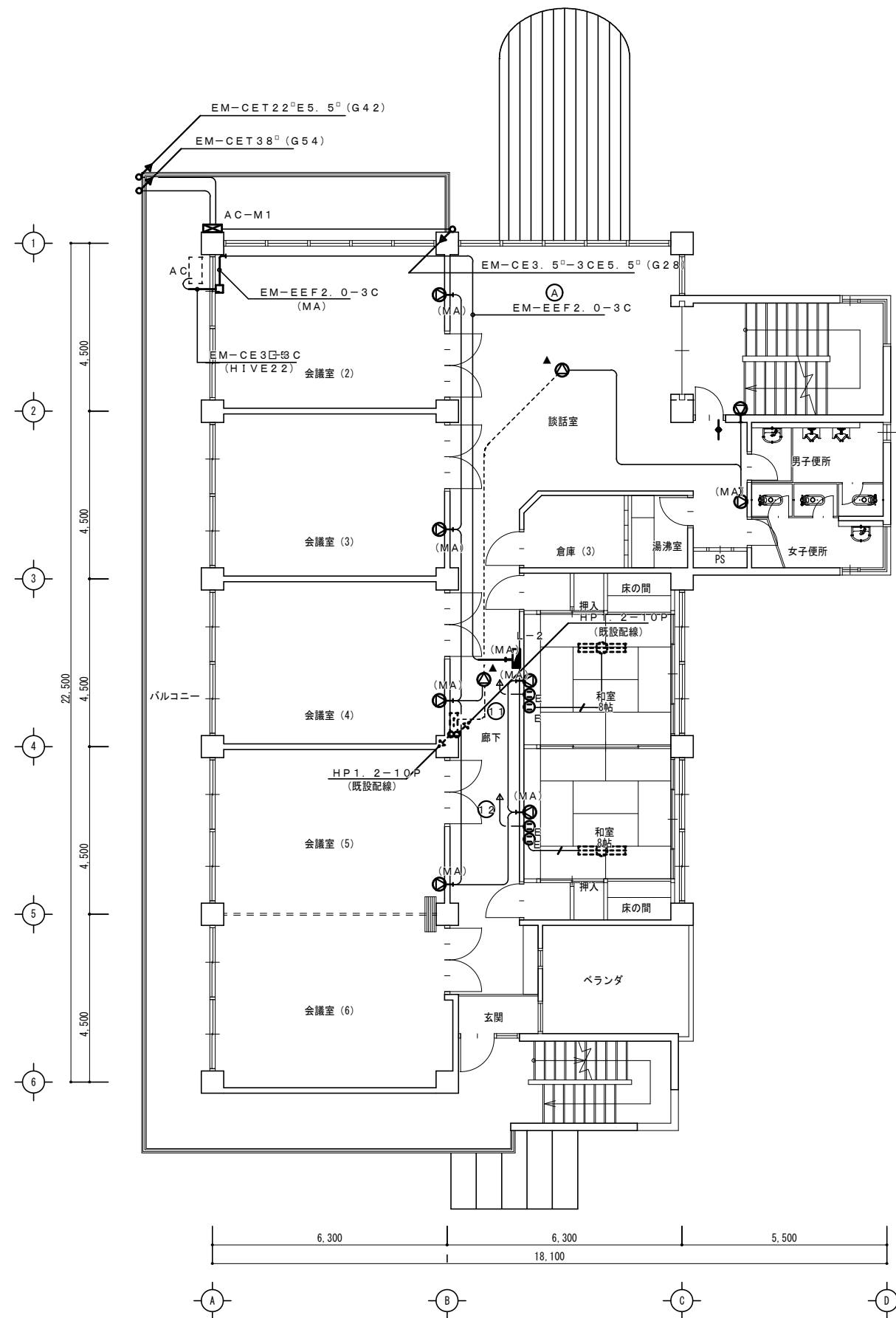




特記なき配線は下記による

—	EM-HP1. 2-3C
—(MA)	壁面露出メタルモール (A型)

- 注記
- 放送設備
 - * 実線は撤去新設とする。
 - * 点線は既設再使用とする。
 - * ▲は機器更新とする。
 - * 床防火区画貫通
 - 空調電源設備
 - * 実線は撤去新設とする。
 - * 点線は既設再使用とする。
 - * ☒ プルボックス SUS・Wφ0×200×200 200W
 - * ☒ プルボックス SUS・Wφ0×600×300 600W



特記なき配線は下記による

放送	——	EM-HP1. 2-3C
空調電源	—/—	EM-EEF1. 6-3C
空調電源	——	EM-EEF2. 0-3C

注記

放送設備

* 実線は撤去新設とする。

* 点線は既設再使用とする。

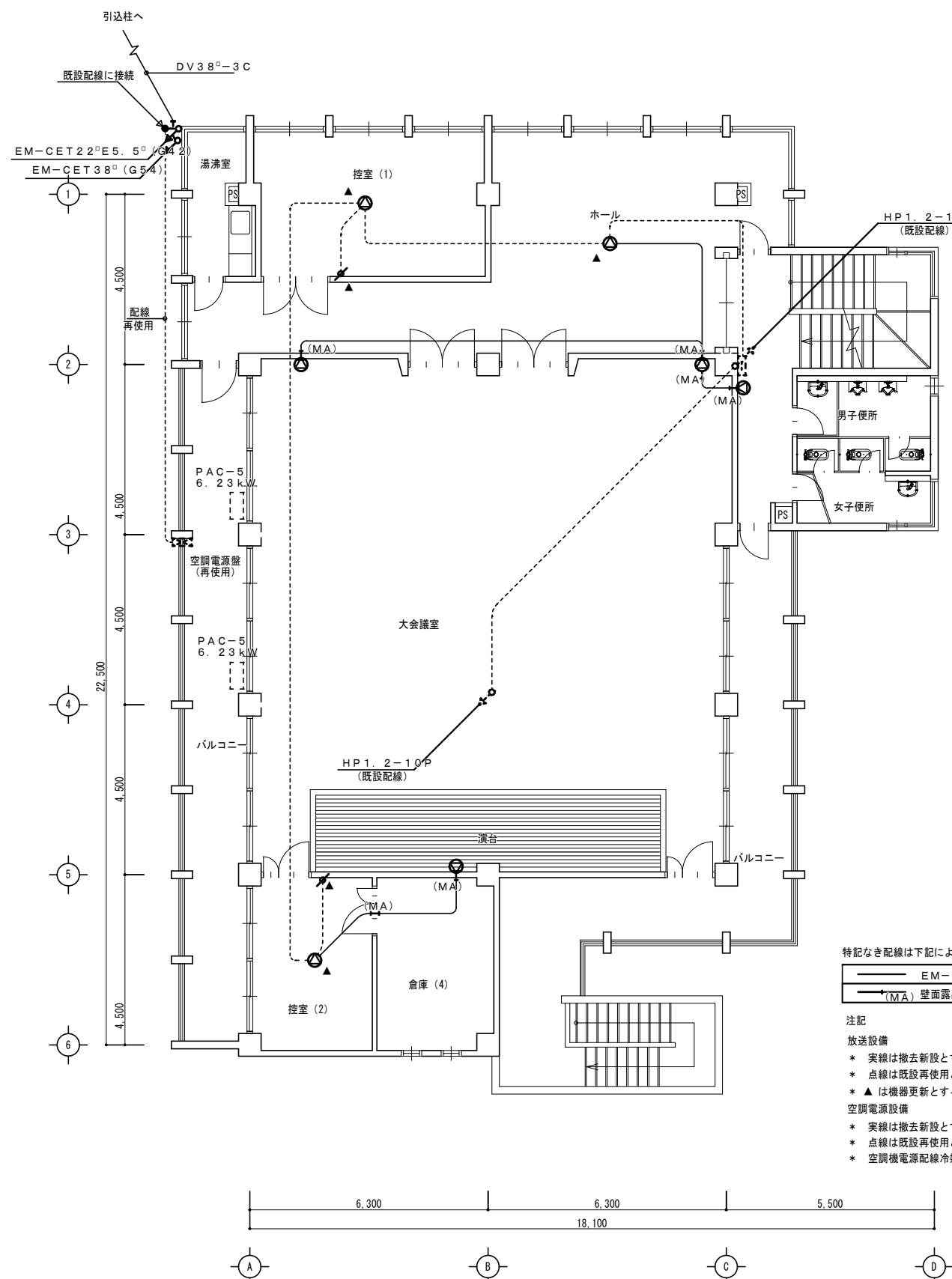
* ▲ は機器更新とする。

* 床防火区画貫通

空調電源設備

* 実線は撤去新設とする。

- * 点線は既設再使用とする。



特記なき配線は下記による

—	EM-HP1. 2-3 C
●(MA)	壁面露出メタルモール (A型)

注記

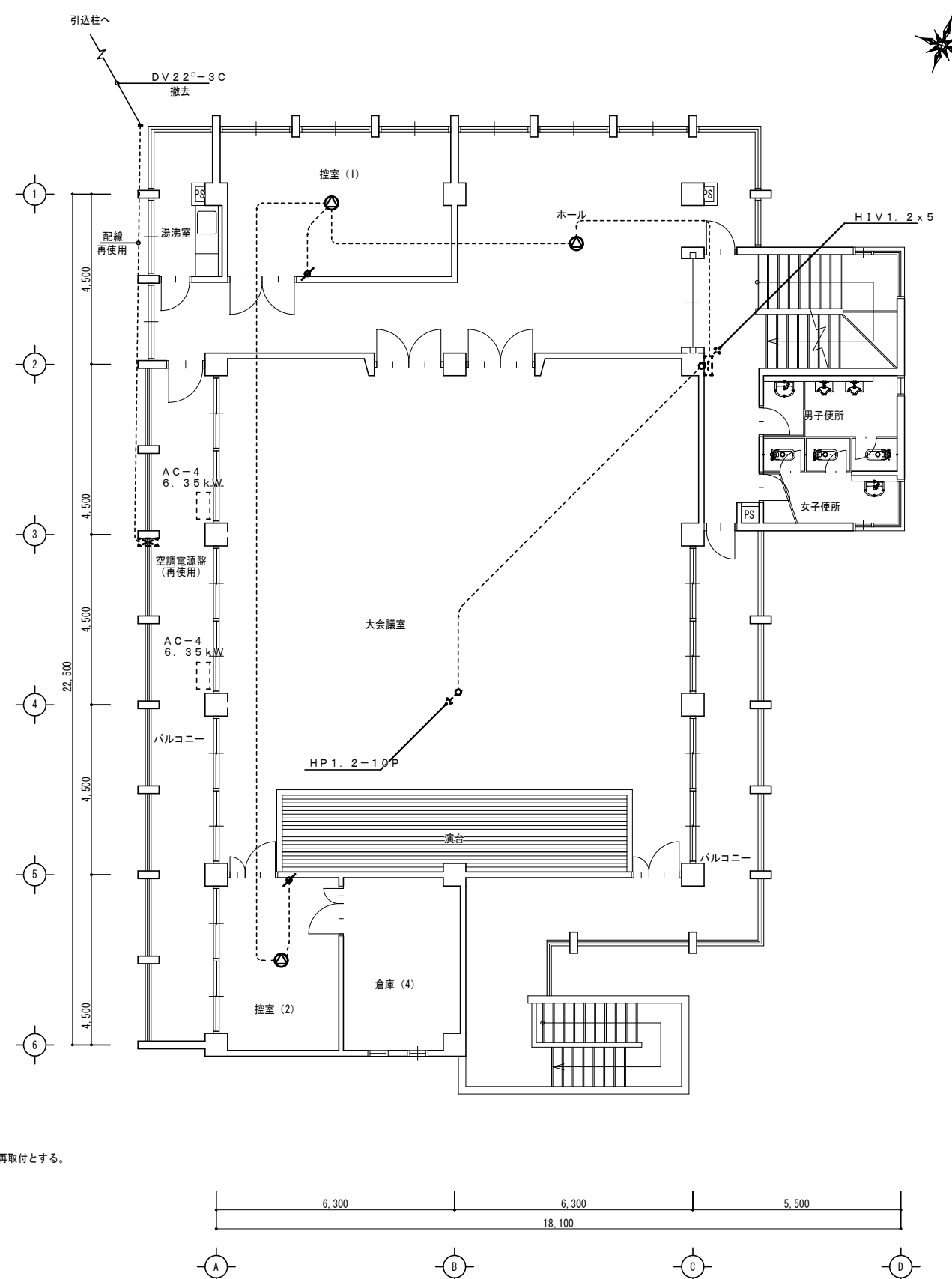
放送設備

- * 実線は撤去新設とする。
- * 点線は既設再使用とする。
- * ▲は機器更新とする。

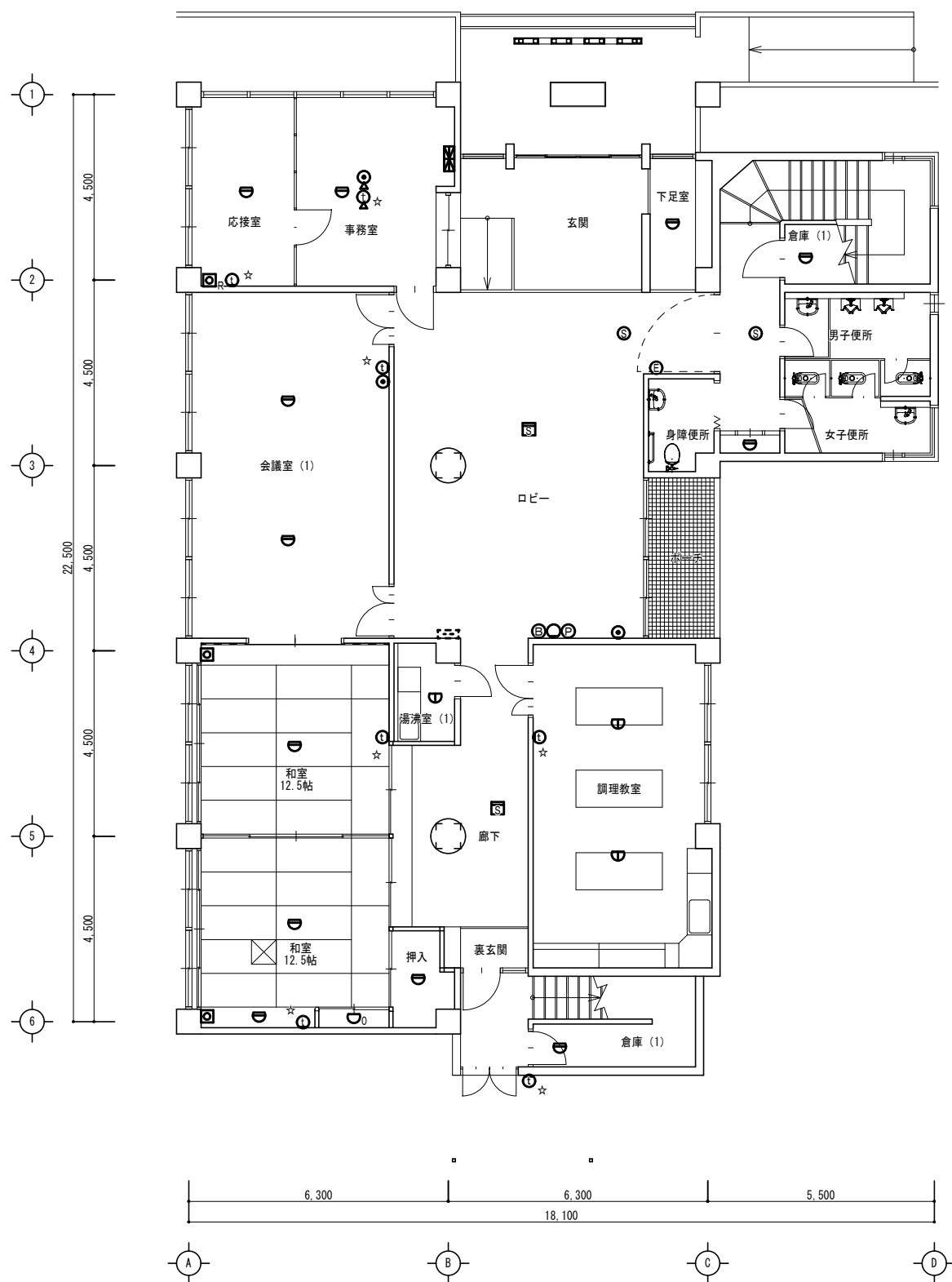
空調電源設備

- * 実線は撤去新設とする。
- * 点線は既設再使用とする。
- * 空調機電源配線冷媒とも巻は空調工事にて取外し再取付とする。

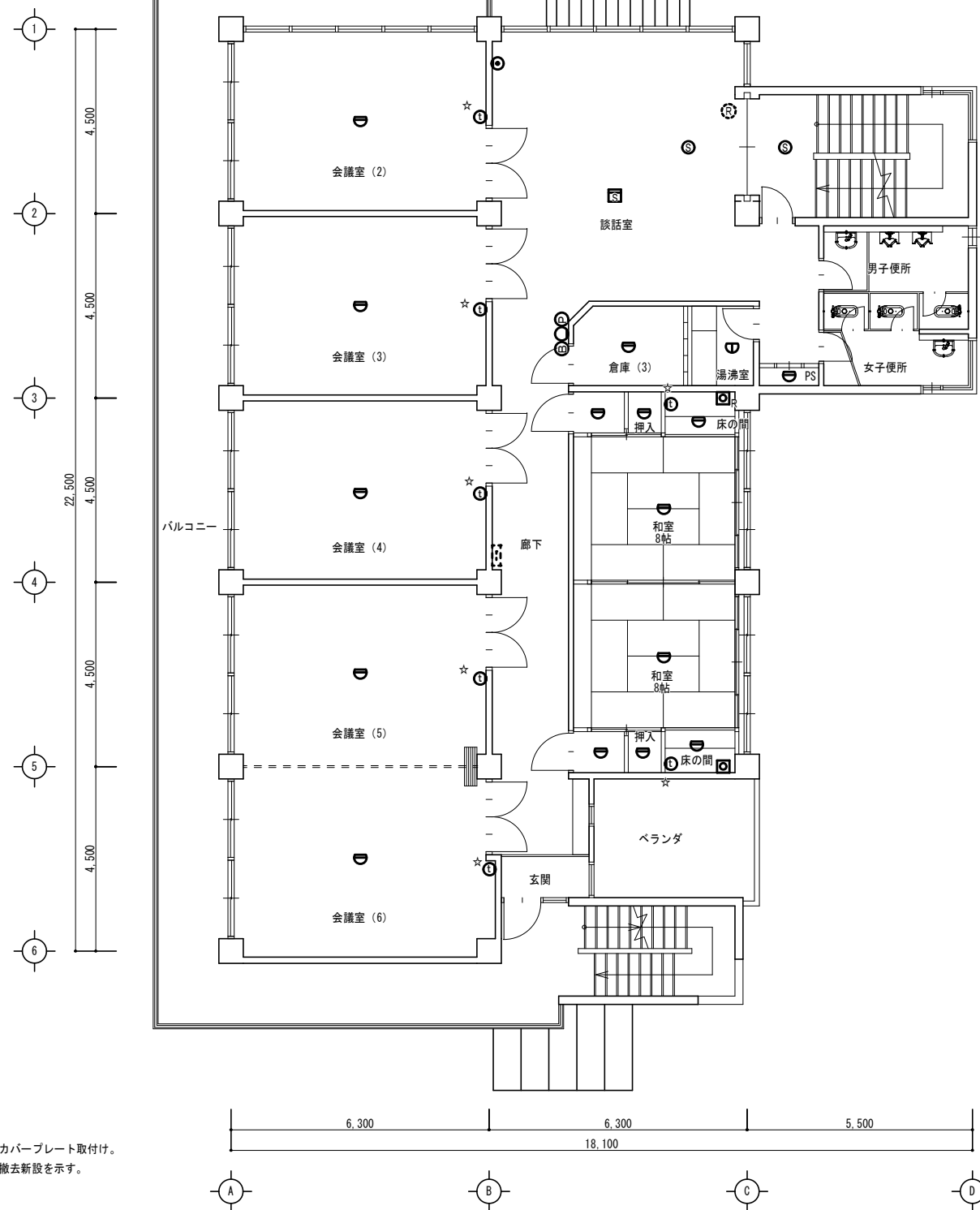
3階平面図 S=1/150
(改修後)



3階平面図 S=1/150
(改修前)



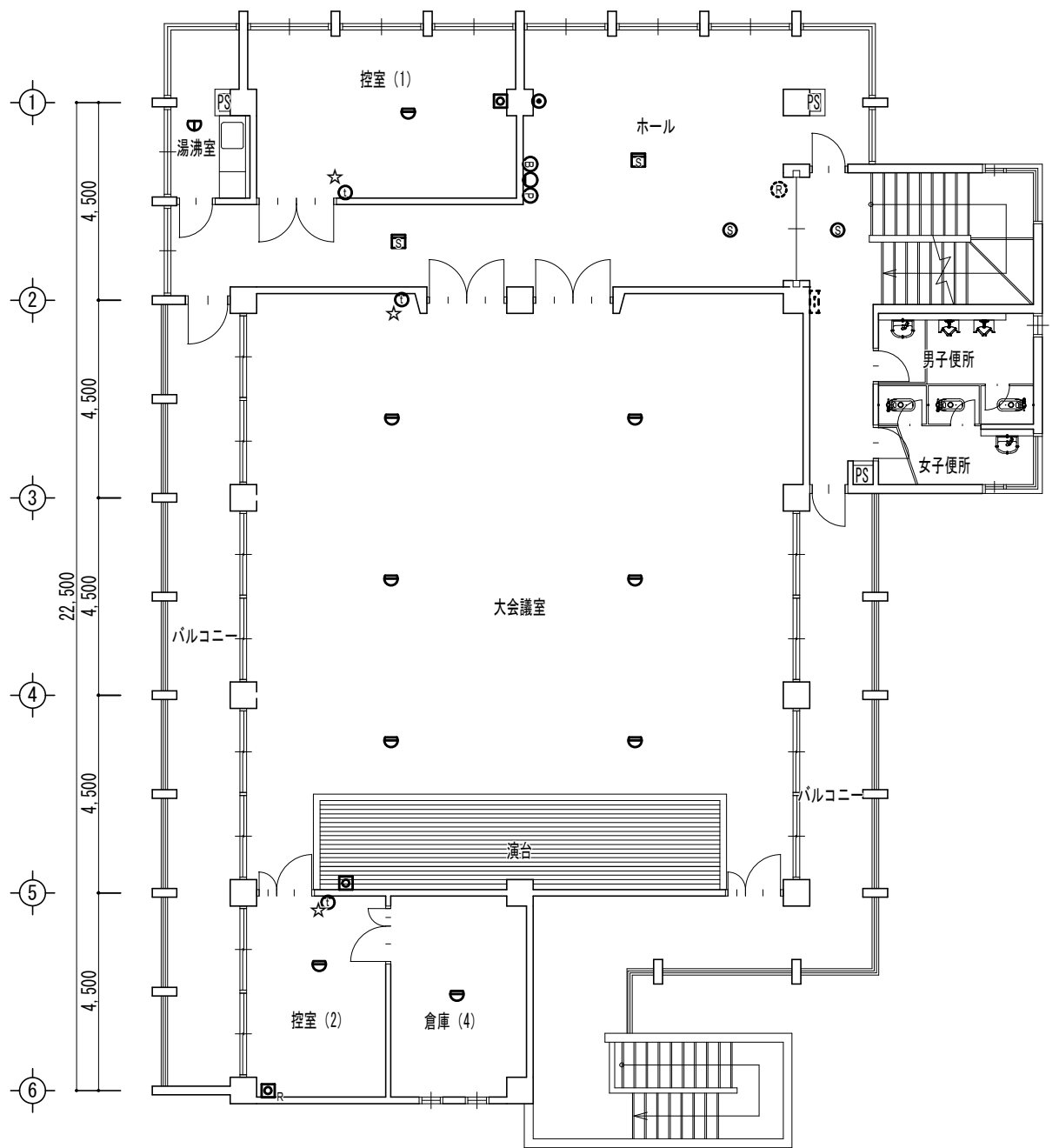
1階平面図 S=1/150



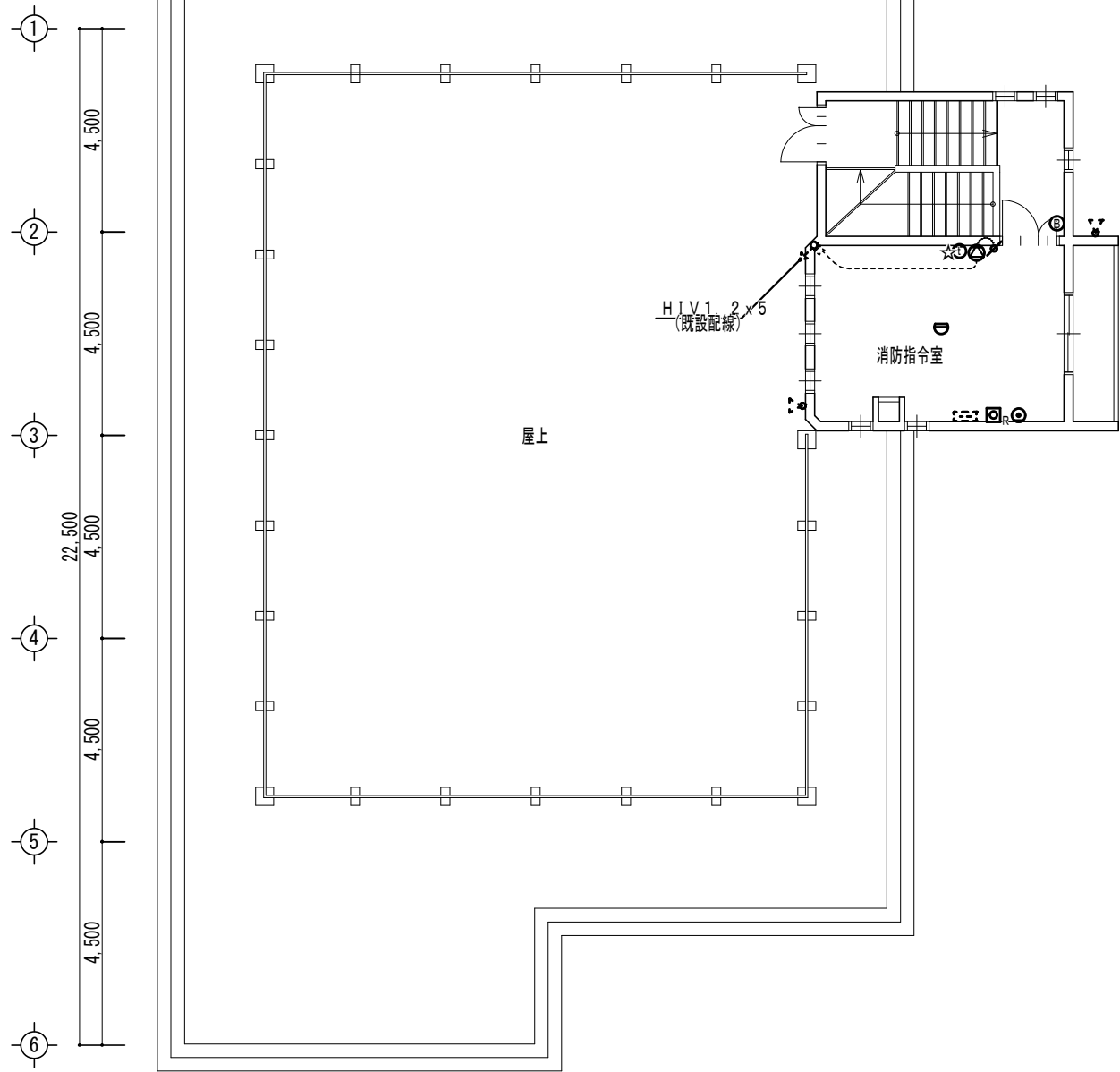
2階平面図 S=1/150

注記
* ☆ 撤去後カバープレート取付け。
* 実線は器具撤去新設を示す。

備考	・	<div>田端隆建築設計</div> <div>三重県知事登録第1-861 一級建築士 No.352551 田端 進也</div>	設計代表者 一級建築士 No.352551 田端進也	設計担当者 一級建築士 No.32033 横道設計一級建築士 No.6984 井上貴智	一級建築士 No.372093 南 賢治	SCALE A3 : 1/150	工 事 名 称 亀崎公民館長寿命化改修工事	E - 1 6 原 図 : A3
	・					DATE R 5 . 3		
	・					図 面 名 称 1階・2階 弱電設備図		
	・							



3階平面図 S=1/150



R階平面図 S=1/150

注記
* 実線は器具撤去新設を示す。
* 点線は既設再使用とする。
* ☆ 撤去後カバープレート取付け。

備考	・
	・
	・
	・

(株)田端隆建築設計
三重県知事登録第1-861 一級建築士 No.352551 田端 進也

設計代表者
一級建築士
No.352551
田端進也

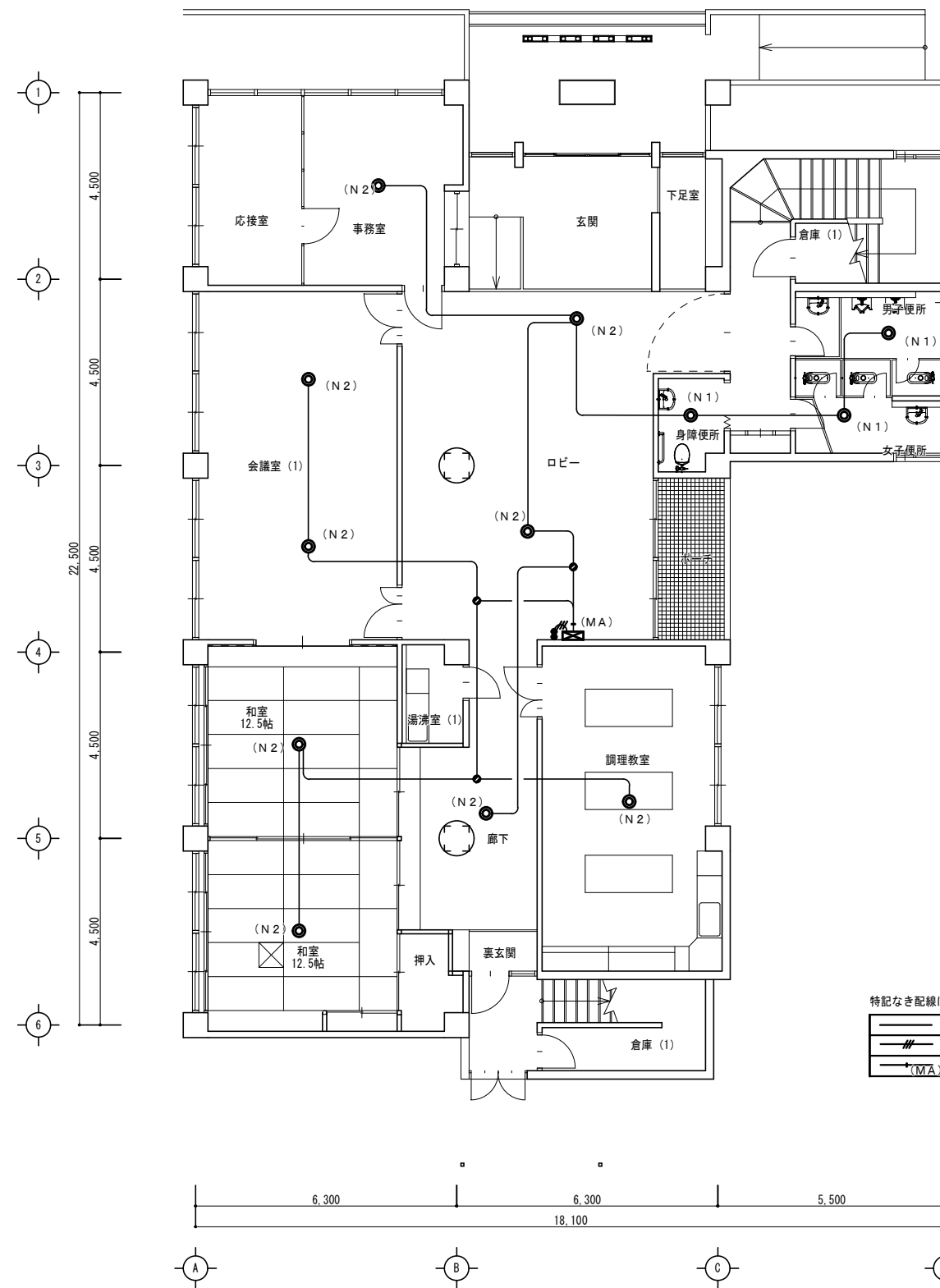
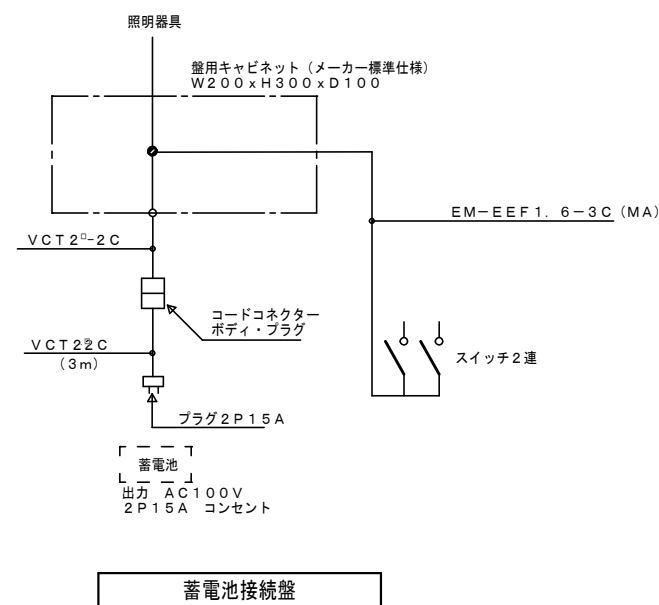
設計担当者
一級建築士
No.330033
横道設計一級建築士
No.60964
井上貴智

一級建築士
No.372093
南 賢治

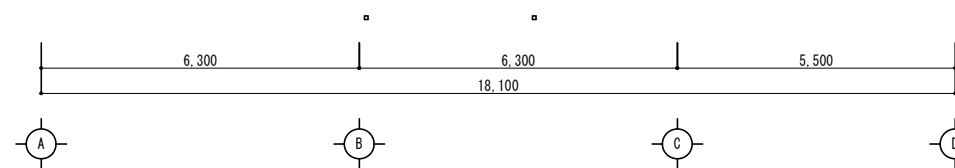
SCALE	
A3	1/150
DATE	
R 5 . 3	

工 事 名 称 亀崎公民館長寿命化改修工事
図 面 名 称 3階・R階 弱電設備図

E - 17
原図 : A3



特記なき配線は下記による	
—	EM-EEF1.6-2C
—	EM-EEF1.6-3C (MA)
★	(MA) 壁面露出メタルモール (A型)



1階平面図 S=1/150



—	EM-EEF1. 6-2C
— ///	EM-EEF1. 6-3C (MA)
—●(MA)	壁面露出メタルモール (A型)